

大会スケジュール 3月16日

会場	Leo Esaki メインホール	101
開始時刻		
9:00		
9:15	開会式・授賞式・講演	
9:30		
9:45		
10:00		
10:15		
10:30	開会式	
10:45	森林学会各賞授賞式	
11:00	受賞者講演	
11:15		
11:30		
11:45		
12:00		
12:15		
12:30		
12:45		
13:00		
13:15		
13:30		
13:45	公開シンポジウム	
14:00		
14:15		
14:30		
14:45		
15:00	つくば市の生物多様性と森林	
15:15		
15:30		
15:45		
16:00		
16:15		
16:30		
16:45		
17:00		
17:15		
17:30		
17:45		
18:00		
18:15		
18:30		
18:45		
19:00	懇親会	
19:15		
19:30		
19:45	(会場：ホテル日航つくば)	

2025年12月23日

大会スケジュール 3月17日

2025年12月23日

大会スケジュール 3月18日

会場	Leo Esaki メインホール	101	会場	中ホール200	201A	201B	202A	202B	会場	中ホール300	303	304	会場	402	404	405	406	会場
開始時刻	S2 森林サービス産業	立地	開始時刻	造林1	林政3	経営3	風致・観光1	動物・昆虫1	開始時刻	S3 フォレスター比較	遺伝・育種1	微生物1	開始時刻			防災・水文2	利用	開始時刻
9:00	S2-1 S2-2 S2-3 S2-4 S2-5	I1	9:00	E1	A14	D17	B1	L1	9:00	S3-1 S3-2 S3-3 S3-4 S3-5 S3-6	S3-1	F1	M1	9:00		J11	K1	9:00
9:15		I2	9:15	E2	A15	D18	B2	L2	9:15		S3-2	F2	M2	9:15		J12	K2	9:15
9:30		I3	9:30	E3	A16	D19	B3	L3	9:30		S3-3	F3	M3	9:30		J13	K3	9:30
9:45		I4	9:45	討論・調整	討論・調整	討論・調整	討論・調整	討論・調整	9:45		S3-4	討論・調整	討論・調整	9:45		討論・調整	K4	9:45
10:00		I5	10:00	E4	A17	D20	B4	L4	10:00		S3-5	F4	M4	10:00		J14	K5	10:00
10:15		討論・調整	10:15	E5	A18	D21	B5	L5	10:15		S3-6	F5	M5	10:15		J15	K6	10:15
10:30			10:30	E6	A19	D22	B6	L6	10:30			F6	M6	10:30		J16	討論・調整	10:30
10:45			10:45	討論・調整	討論・調整	討論・調整	討論・調整	討論・調整	10:45			討論・調整	討論・調整	10:45		討論・調整	K7	10:45
11:00			11:00	E7	A20	D23	B7	L7	11:00			F7	M7	11:00		J17	K8	11:00
11:15			11:15	E8	A21	D24	B8	L8	11:15			F8	M8	11:15		J18	K9	11:15
11:30			11:30	E9	A22	D25	B9	L9	11:30			F9	M9	11:30		J19	K10	11:30
11:45			11:45	討論・調整	討論・調整	討論・調整	討論・調整	討論・調整	11:45			討論・調整	討論・調整	11:45		討論・調整	討論・調整	11:45
12:00	ポスター発表のコアタイム（対面会場） {高校生ポスター：12:00-14:00} {一般ポスター：13:00-14:00}	12:00	ポスター発表のコアタイム（対面会場） {高校生ポスター：12:00-14:00} {一般ポスター：13:00-14:00}	12:00	ポスター発表のコアタイム（対面会場） {高校生ポスター：12:00-14:00} {一般ポスター：13:00-14:00}	12:00	S5 地域フォレスター 討論・調整	12:00	S5-1 S5-2 S5-3 S5-4 S5-5	S5-1	F10	M10	14:15		J20	C4	14:15	
12:15		12:15		12:15		12:15		12:15		F11	M11	14:30		J21	C5	14:30		
12:30		12:30		12:30		12:30		12:30		F12	M12	14:45		J22	C6	14:45		
12:45		12:45		12:45		12:45		12:45		討論・調整	M13	15:00		J23	討論・調整	15:00		
13:00		13:00		13:00		13:00		13:00		生理	討論・調整	15:15		討論・調整	C7	15:15		
13:15		13:15		13:15		13:15		13:15		G1	M14	15:30		J24	C8	15:30		
13:30		13:30		13:30		13:30		13:30		G2	M15	15:45		J25	C9	15:45		
13:45		13:45		13:45		13:45		13:45		G3	M16	16:00		J26	討論・調整	16:00		
14:00	学会企画3	植物生態	14:00	造林2	林政4	経営4	風致・観光2	動物・昆虫2	14:00	G4	M17	16:15		討論・調整	C10	16:15		
14:15	高校生ポスター表彰式	W1	14:15	E10	A23	D26	B10	L10	14:15	討論・調整	D33	16:30		J27	C11	16:30		
14:30		W2	14:30	E11	A24	D27	B11	L11	14:30	討論・調整	D34	16:45		J28	C12	16:45		
14:45		W3	14:45	E12	A25	D28	B12	L12	14:45	討論・調整	D35	17:00		J29	C13	17:00		
15:00	大学見学ツアー (筑波大学 ~17:00)	討論・調整	15:00	討論・調整	A26	討論・調整	B13	L13	15:00	討論・調整	D36	17:15		J30	討論・調整	17:15		
15:15		W4	15:15	E13	討論・調整	D29	討論・調整	討論・調整	15:15	討論・調整	D37	17:30		討論・調整	C14	17:30		
15:30		W5	15:30	E14	A27	D30	B14		15:30	討論・調整	D38	17:45		討論・調整	C15	17:45		
15:45		W6	15:45	E15	A28	D31	B15		15:45	討論・調整	D39	18:00		討論・調整	C16	18:00		
16:00		W7	16:00	討論・調整	A29	D32	B16		16:00	討論・調整	D40	18:15		討論・調整	C17	18:15		
16:15	閉会式 (学生ポスター賞授賞式)	討論・調整	16:15		A30	討論・調整	討論・調整		16:15	S5-5		討論・調整	討論・調整	16:30		J31	討論・調整	17:15
16:30		W8	16:30		討論・調整	D33	B17		16:30			討論・調整	D41	16:45		J32	討論・調整	17:30
16:45		W9	16:45		A31	D34	B18		16:45			討論・調整	D42	17:00		J33	討論・調整	17:45
17:00		W10	17:00		A32	D35	B19		17:00			討論・調整	D43	17:15		J34	討論・調整	18:00
17:15		W11	17:15		A33	D36	討論・調整		17:15			討論・調整	D44	17:30		J35	討論・調整	18:15
17:30		討論・調整	17:30		討論・調整	討論・調整			17:30			討論・調整	D45	17:45		J36	討論・調整	18:30
17:45			17:45						17:45			討論・調整	D46	18:00		J37	討論・調整	18:45
18:00			18:00						18:00			討論・調整	D47	18:15		J38	討論・調整	19:00
18:15			18:15						18:15			討論・調整	D48	18:30		J39	討論・調整	19:15
18:30			18:30						18:30			討論・調整	D49	18:45		J40	討論・調整	19:30
18:45			18:45						18:45			討論・調整	D50	19:00		J41	討論・調整	20:00

研究発表題目（企画シンポジウム・公募セッション・部門別口頭発表）3月17日午前 1/2

会場	Leo Esaki メインホール	101	中ホール200	201A	201B	202A	202B
開始時刻	S1 林学史	S8 地域の森と暮らし	S7 樹木の環境適応			T2 保健休養	T3 森林の放射能
9:00	S1-1 見果てぬ夢：経験主義・現場主義に根差した多様な森林施業の成立：大佳克博（大阪市立自然史博物館）	S8-1 地域の森林を活かしたこれからの暮らし：徳地直子（京都大学）	S7-1 近年分かつてきだケカンバの生態と環境適応研究の意義：相原隆貴（筑波大学）			T2-1 各環境で生育するイロハモミジの紅葉発現の違いと環境要因：佐々木大地（東京農業大学）	趣旨説明
9:15	S1-2 抽象化・普遍化の近代科学と黎明期の森林水文学：田中隆文（名古屋大学）	S8-2 官民連携で地域の価値を生み出す事業—多様なステークホルダーと森をひらく：松本剛（株式会社飛騨の森でクマは踊る）	S7-2 異なる気候条件下におけるダケカンバの気孔密度とサイズの変化：森一潤（東京大学）ら			T2-2 Potential of controlled natural tree regeneration (CNR) for urban forest management in Kampala, Uganda : キバラママビン・オガレ（Tokyo University of Agriculture）ら	T3-1 航空機モニタリングによる森林の放射性Cs被着量の時間変化は何を示すか？：金指努（福島大学）ら
9:30	S1-3 “林学”以前—近代学問の博学連環：三島美佐子（九州大学総合研究博物館）	S8-3 製材所が考える、木の文化と産業のあわい：及川幹（株式会社やまかわ製材舗）	S7-3 共通園場におけるダケカンバの被食量と防御形質の集団間変異：双木寛人（東京大学大学院）ら			T2-3 內的作業モデルの対象としての風景（第2報）：尾崎勝彦（大阪公立大学）ら	T3-2 球磨山森林における表層土壤の交換性 ¹³⁷ Cs存在割合の変化：越川昌美（国立環境研究所）ら
9:45	S1-4 森林利用学における技術革新：酒井秀夫（日本木質バイオマスエネルギー協会）	S8-4 官民連携で地域の価値を生み出す事業—多様なステークホルダーと森をひらく：井上彰（株式会社飛騨の森でクマは踊る）	S7-4 How Environment and Provenance Shape Soil and Root Fungal Diversity in <i>Betula ermanii</i> : Insights for Forest Conservation : Aye Myat Paing (東京大学) ら	総合1	討論・調整	T3-3 樹皮中の ¹³⁷ Cs濃度の長期変動：外樹皮の汚染はどこまで低減するか？：大橋伸太（森林総合研究所）ら	
10:00	S1-5 輸入学知・在来のキメラとしての造園・ランドスケープ分野の展開と林学：水内佑輔（金沢大学）	S8-5 飛騨地域における朴葉利用の変容—森林資源は利用されているか：中津川修太郎（京都大学）	S7-5 ダケカンバ産地試験地における萌芽特性と種子採取地の環境特性：室谷耕香（筑波大学）ら			T2-4 ビル街の真ん中で森林浴：大字町の森が示す都市林の効力の解明：高山範理（国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所）ら	討論・調整
10:15		S8-6 「環境ものさし」ではかる広葉樹林業の持続可能性：浅野悟史（京都大学）ら	S7-6 ダケカンバの萌芽様式と潜伏芽分布パターンの関係性：本間敬介（新潟大学）ら			T2-5 地域の森林を活用した森林療法の研修会の事例：上原巖（東京農業大学）	T3-4 林床における落葉層の有無が広葉樹の放射性セシウム濃度に与える影響：山村亮（国土防災技術株式会社）ら
10:30		S8-7 広葉樹のまちづくりにおける市民参加—MSC手法を用いた評価の試み：时任美乃理（京都大学）ら					T3-5 落葉除去による森林源流域での水質形成及び ¹³⁷ Cs流出機構の解明：永田祐太郎（筑波大学）ら
10:45		S8-8 飛騨市出身者を対象としたアンケート調査から聞こえてきたこと：法理樹里（農林水産省 農林水産政策研究所）		林政1	討論・調整		T3-6 安定同位体セシウムを用いたヒノキ林の放射性Cs循環解析：坂下涉（森林総合研究所）ら
11:00				A-1 近代秋田地域の国有林経営における森林保護と労働力確保：芳賀和樹（法政大学）			T3-7 福島県の森林における野外菌床栽培キノコへの ¹³⁷ Csの移行と蓄積：渡邊未来（国立環境研究所）ら
11:15				A-2 京都市上賀茂試験地の移転に京都府と京都府政部はどのように関わったのか：坂野上なお（京都大学）	D-5 ドローンとAIを活用した上田市の森林境界明確化と林相タイプ別区分：原住輝（密林計測株式会社）	討論・調整	
11:30				A-3 日本の森林政策の非民主化：軍事的視点から：熊谷千代子（東京大学）ら	D-6 U A V レーザ計測と地上調査の併用による密林計測の有効性：千葉幸弘（日本森林林業振興会）		ポスター紹介
11:45					討論・調整		ポスター紹介
12:00							
12:15							
12:30							
12:45							
13:00							
13:15							
13:30							
13:45							

ポスター発表のコアタイム（対面会場）

研究発表題目（企画シンポジウム・公募セッション・部門別口頭発表）3月17日午前 2/2

会場	中ホール300	303	304	402	404	405	406
開始時刻	S10 林野公共のあり方	S6 生理部門シンポ	S12 さし木の根系	委員会等		S9 大船渡林野火災	T6 デジタルツイン
9:00	S10-1 「林野公共事業を問う」ごとの現代的意義と研究課題：佐藤富子（九州大学）	S6-1 ユーカリから单葉されたアルミニウム無毒化タンニンの生合と育成環境に基づいた不定根誘導成機構の解明：山満千尋（国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所）ら	S12-1 挿し木不定根誘導シングルルミニウム無毒化タンニンの生合と育成環境に基づいた不定根誘導メカニズム：渡辺敦史（九州大学 大学院）			S9-1 林野火災後の樹幹火傷調査と森林変化の長期モニタリング：峰嘉哉（京都大学）ら	T6-1 フォレストデジタルツイン構築に向けた VTOL による広域森林計測：瀬誠志郎（国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所）ら
9:15	S10-2 日本全土の過去37年間ににおける皆伐・再造林状況と天然林景観創造の変化：牧重涼子（九州大学）ら	S6-2 樹木生理学と環境造林：小島克己（東京大学）	S12-2 土砂災害防止機能発揮に向けたスギ挿し木品種における根系構造の理解：吉村知也（九州大学 大学院）ら			S9-2 大船渡市林野火災の復旧に向けた岩手県の取組：菊地明子（岩手県）	T6-2 非皆伐林分における新たな計測技術の提案：趙晨（ジオサーフ株式会社）ら
9:30	S10-3 豪雨による表層崩壊の発生要因に保安林制度が与える影響：金子徹平（九州大学）ら		S12-3 近年九州地方で発生した斜面崩壊と森林による崩壊土砂制御の事例：水野秀明（九州大学）			S9-3 林床可燃物が燃焼強度に及ぼす影響と林野火災後の影響評価に向けた取り組み：吉藤奈津子（国研） 森林研究・整備機構）ら	T6-3 下層木損傷最小化のための伐倒作業：大塚大（国立研究開発法人 森林研究・整備機構）ら
9:45	S10-4 地域森林計画や届出情報に基づく全国および東北地方の伐採や造林の状況：當山啓介（岩手大学）ら		S12-4 センダンの隠れた根の機能：樹齢にともなう根系変化と根ざし増殖の可能性：向井伸生（宮崎県林業技術センター）			S9-4 大規模林野火災による林木被害の形態と火災後の植生回復：酒井敦（森林総合研究所東北支所）ら	討論・調整
10:00	S10-5 地域森林計画別に見た戦後造林の人工林前生植生：上野竜大生（九州大学 大学院 生物資源環境科学府）ら					S9-5 林野火災が土砂流出と植生に及ぼす影響：松本一穂（岩手大学）ら	T6-4 TLS計測から構築したQSMによる森林環境シミュレーション：仮屋園純平（東京大学）ら
10:15	S10-6 我が国の林業機械化の何が失敗だったのか？－球磨地方の皆伐地を事例として：吉村哲彦（島根大学）ら					S9-6 林野火災が森林生態系の物質循環に与える影響：五十嵐康記（筑波大学）ら	T6-5 高性能サーバーを用いた大規模点群処理による樹木解析：板倉健太（ImVisionLabs株式会社）ら
10:30	S10-7 流域の森林変化がダム堆砂量に及ぼす影響：麻治光一郎（東京大学）ら					S9-7 火災後の生態学的記憶と森林管理－土壤微生物相が示す復元力：上村真由子（日本大学）ら	T6-6 林野事業補助金のデジタル申請・検査情報のデジタルツインへの活用戦略：高橋正義（森林総合研究所）
10:45	S10-8 北海道十勝地域における造林補助金の展開構造：尾分達也（北海道大学 大学院 農学研究院）						討論・調整
11:00							T6-7 4D FMCW LiDARを使った3D環境地図の構築：西川祐矢（ジオサーフ株式会社）ら
11:15							T6-8 3D地形データを搭載したゲーム機型ハーベスターを用いた3D環境地図の構築：和田陽一（エアロトヨタ株式会社）
11:30							討論・調整
11:45							
12:00	学会企画1						
12:15	ランチョンミーティング 「困りごとを共有しよう！ Part2」						
12:30	※12:00開始						
12:45							
13:00							
13:15							
13:30							
13:45							

ポスター発表のコアタイム（対面会場）

日林誌
編集委員会

研究発表題目（企画シンポジウム・公募セッション・部門別口頭発表）3月17日午後 1/2

会場	Leo Esaki メインホール	101	中ホール200	201A	201B	202A	202B
開始時刻	T4 総合学・原論	S13 環境森林生理生態	S14 林内ドローン開発	林政2	経営2	S15 森林教育の発展	T5 樹木根
14:15	T4-1 総合学・原論としての森林科学の射程と可能性：平野悠一郎（森林総合研究所）	S13-1 変動環境下におけるカラマツの共生菌類の役割：小池孝良（北海道大学）ら	S14-1 森林内ドローン飛行の動向と森林分野での応用：加藤頌（千葉大学）	A-4 2020年国勢調査が示す林業世帯の特徴：林宇一（宇都宮大学）ら	D-7 機種のモバイルレーザースキャナーの精度比較：辰巳晋一（京都大学大学院）ら	S15-1 幼児の遊びを支援する身近な樹木と木のおもちゃ：吉澤千夏（上越教育大学）	題旨説明
14:30	T4-2 19世紀ドイツの国家学における林政学と森業理論の交錯とその現象への示唆：山岸健一（林業経済研究所）	S13-2 森林におけるテルベン類放出速度の季節性と生息環境履歴の関係性：増井昇（静岡県立大学）ら	S14-2 小型放射線計による森林内の放射線量分布の解析：田中博幸（公益財団法人日本分析センター）ら	A-5 森林業センサスに見る林家の農林業活動：芳賀大地（鳥取大学）ら	D-8 近自然型林業におけるパックパック型LiDARを用いた森林調査の試み：岸本光樹（東京大学）ら	S15-2 小学校高学年を対象とした生物多様性への关心を育む教材の開発について：杉野卓也（公益社団法人日本山林会）	T5-1 種質砂等海岸に生育するクロマツの根系構造：平野恭弘（名古屋大学）ら
14:45	T4-3 明治後期における「学校樹木」関連規定：県訓令を中心に：田中千賀子（立教大学）ら	S13-3 日本の都市環境で樹木光合成にオゾン影響が検出されにくいのは何故か：久米篤（九州大学）ら	S14-3 林内ドローンLiDARの優位性とデータ特性：山田誠太郎（千葉大学大学院）ら	A-6 森林業センサスにみる退出・参入した林業経営体の農業経営：多田忠義（農林水産省）ら	D-9 地形を用いた多時期TLSデータの位置合わせに関する検討：伊藤小太朗（名古屋大学）ら	S15-3 国立青少年教育施設における地盤資源を活用した森林環境教育の実践：坂本純一（国立青少年自然の家）	T5-2 曲げストレスがクロマツの幹及び根の肥大成長に及ぼす影響：藤田早紀（森林研究・整備機構 森林総合研究所）ら
15:00	討論・調整	S13-4 スギヒノキのガス交換特性の鉛直分布が林冠光合成と蒸散に与える影響：渡辺誠（東京農工大学）ら	S14-4 森林内飛行を可能にするドローン障害物検知システムの開発：野田龍介（東京工科大学）ら	A-7 森林業センサスと国勢調査の林業従事者データ分析：田中亘（国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所）ら	討論・調整	S15-4 冬季の野外活動を経験したうえ、難聴の中学生が冬の森に感じる魅力：針ヶ谷雅子（うう・難聴児の体験活動を支える会）	T5-3 東日本大震災14年後の海岸クロマツにおける外生菌根の群集構造と酵素活性：瀬川あすか（三重大学）ら
15:15	T4-4 商学の系譜に関する試論：齊藤優生（東京大学）	S13-5 日内変動を補正した樹液済速に基づくスギ林の林冠コンダクタンスの推定：田中亮志（東京農工大学）ら	S14-5 森林内ドローンの自律飛行と今後の展開：鈴木智（千葉大学）	A-8 森林業センサスにみる林業作業受託・立木賣り経営体の時系列分析：藤野正也（福島大学）ら	D-10 北方林における景観スケールでの平均林冠高と林冠粗度の関係：細田理仁（北海道大学）ら	S15-5 野外教育の場としての森林の役割：高橋達己（筑波大学）ら	討論・調整
15:30	T4-5 樹木葬の普及と日本人の自然信仰との関係：樹木が関わる習俗との歴史的変遷：小室駿（東京農工大学）ら	S13-6 日本海側の変動する大気沈着に対するスギ森林集水域の応答：2002-2025：佐藤裕之（アジア大気汚染研究センター）ら	討論・調整	D-11 スギ・ヒノキ高密度林分におけるSM点群データを用いた木株検出：山本啓（広島県立総合技術研究所）ら	S15-6 子育て世代の森林に対する認識の解明：つくば市の効果的な森林活用の役割：渡邊通（筑波大学）ら	T5-4 降雨-斜面崩壊メカニズムと稚生根系の役割：スケールの視点から：五味高志（名古屋大学）ら	
15:45	T4-6 昭和初期の施業計画資料からみた神代林の保全と森林施業－奈良県を事例に－：舟橋知生（竹中大工道具館）	S13-7 热帯樹木の樹高に伴う葉の生理生態的特性の変化：田中憲蔵（国際農林水産業研究センター）	A-9 素材生産をめぐる取引構造と山林仲介者の位置付け：佐藤大翼（鹿児島大学）ら	D-12 ALSデータを活用した樹高成長曲線の精度検証：大矢信次郎（長野県林業総合センター）	S15-7 森林教育活動を進める上での課題と支援策：寺崎嘉春（一般社団法人日本森林インストラクター協会）	T5-5 中間温帯針広混交林における24物種の液水深度推定：勝浦恵（国際農林水産業研究センター）ら	
16:00	討論・調整	A-10 林業事業体における立木の大径化への対応：松本美香（高知大学）	A-11 高性能林業機械のレンタル・リースの現状：齊藤まさみ（東京農業大学）ら	D-13 競争指数を組み込んだ森林調査モデルによるDBH推定精度の評価：江口弘和（人間環境大学）ら	討論・調整	T5-6 山岳域における樹木細胞の水獲得戦略：水フラックストと根冠存量からの探求：増本泰河（筑波大学）ら	
16:15	T4-7 池田真次郎の日本型ワイルドライフ・マネジメント思想と獣区制度構想：古賀達也（森林総合研究所）ら	討論・調整	A-12 林業事業体における立木の大径化への対応：佐藤大翼（鹿児島大学）ら	D-14 ドローンとAIによる森林資源量の全自動解析プログラムの開発：原英（株式会社）	討論・調整	T5-7 森林調査における枯死根割定の難しさを基く：大橋瑞江（兵庫県立大学）ら	
16:30	T4-8 森林の風土と文化の調和－日本の木育草の共生を中心－：岩松文代（北九州市立大学）	討論・調整	A-13 地域林業における持続可能な労働力確保に向けた新規就業者の定着要因分析：張容（早稲田大学）ら	D-15 航空レーザー計測データを用いた林内下層生木被率の推定：藤井創一朗（アジア航測株式会社）ら	討論・調整	T5-8 森林における細根のフェノロジーと生産量の評価のための画像解析技術：渥澤加里部（北海道大学）ら	
16:45	T4-9 森林管理の現場に求められる理念について：鈴木春彦（豊田市）	討論・調整	A-14 南九州における木材産業の外国人雇用：瀬沢裕子（鹿児島大学）ら	D-16 YOLO-SegによるDGHM特微量を用いた計葉樹樹冠の抽出：曾田森智（鳥根大学）	討論・調整	T5-9 モウソウチク林で考える純生産量と土壤呼吸の関連性：久米朋宣（九州大学大学院）	
17:00	討論・調整					教育1	討論・調整
17:15	T4-10 流域にみがえる人と森林の新たな関係：山本美穂（宇都宮大学）ら			討論・調整	討論・調整		討論・調整
17:30	T4-11 岡山県のため池と森林－勝谷總氏の言説に着目して－：古井戸宏通（東京大学）ら					C-1 身近な樹木を活用した保育者養成校での木育：遠藤知里（常葉大学短期大学部）	総合討論
17:45	T4-12 森林の持つ両面性：寺下太郎（愛媛大学大学院）					C-2 学生を対象とした砂防えん培モデル実験の改良と授業実践：東原貴志（上越教育大学）ら	
18:00	T4-13 値多元主義と社会生態システム論に基づく森林価値ダイアログカードの提案：田中和彦（南山大学）					C-3 森のお話はどこから来る？－経本の作者と時代の視点から－：杉浦克明（日本大学）ら	
18:15	討論・調整					討論・調整	
18:30							
18:45							

研究発表題目（企画シンポジウム・公募セッション・部門別口頭発表）3月17日午後 2/2

会場	中ホール300	303	304	402	404	405	406
	T1 生物多様性保全	S4 热帯林業適応策	S11 持続的な発電事業		特用林産	防災・水文	T7 ネットゼロ森林
14:15	趣旨説明	S4-1 Enhancing resilience to tropical timber species in terms of species distribution model : 津山健太郎 (森林総合研究所北海道支所) ら	S11-1 宿都市における地域社会に根差したバイオマス発電事業の構築: 永野正朗 (株式会社グリーン・エネルギー研究所)	N-1 気候変動に伴うマツタケ発生期間の変化-約半世紀の調査結果から: 古川仁 (長野県林業総合センター) ら	J-1 鉛直流と傾斜方向流の違いを流出応答と湧水温形成の観点から考える: 谷城 (京都大学)	T7-1 森林管理シミュレーターを用いた森林生態系における材収支の評価: 清井寿夫 (森林総合研究所) ら	
14:30	T1-1 非保護区での鳥類の減少: 17年間の全国での繁殖期と越冬期のモニタリング: 河村和洋 (森林総合研究所) ら	S4-2 インドネシアの有用林業樹の遺伝的起源と温暖化後の将来の植林材料の推定: 津村義彦 (筑波大学) ら	S11-2 エフィビットコミュニケー ションズ (株) の取り組み: 谷脇勝久 (エフィビットコミュニケー ションズ (株))	N-2 松茸の成育環境における土壤表面の改良: 藤田徹 (京都府農林水産技術センター) ら	J-2 山地森林流域の流出平準化機能を決める要因の推定: 朝日亮樹 (国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所) ら	T7-2 高分解能炭素シミュレーターを用いた日本の森林のNBP推定の試み: 小南裕志 (森林総合研究所) ら	
14:45	T1-2 気候変動下の海岸林枯死と生態系サービスの経済評価: 大森結衣 (京都大学)	S4-3 Eco-physiological approach to identify resilience of tropical timber species: 沢合清定 (国際農林水産業研究センター) ら	S11-3 木質バイオマス発電の現状と事業継続性に関する考察: 佐藤政宗 (株式会社森のエネルギー研究所)	N-3 マツタケ胞子の接種方法の検討: 森下洋 (長野県農林水産技術センター) ら	J-3 斜面観測から推定される降雨から流出への変換メカニズムとそのモデル化: 小島永裕 (滋賀県琵琶湖環境科学研究所) ら	T7-3 マツ枯れによる森林搅乱が引き起こす炭素損失リスクの全国評価: 平田晶子 (森林総合研究所) ら	
15:00	T1-3 日本の人工林における鳥類多様性保全: 分布モデルと林分経済価値からの考察: 山浦悠一 (森林総合研究所) ら	S4-4 Transcriptome approach to identify resilience of tropical timber species: SudarmowatiEnny (National Research Innovation Agency) ら		討論・調整	討論・調整	討論・調整	
15:15	討論・調整	S4-5 Enhancing Resilience to Tropical Timber species Using Genomic Selection Model: MeinataAlinus (University of Tsukuba) ら		N-4 マツタケ感染菌を移植した候補伐採地におけるマツタケDNAの面的分布: 成松真樹 (岩手県林業技術センター) ら	J-4 林地における水資源涵養量: 朝日亮樹 (国土防災技術株式会社) ら	T7-4 主伐を伴う人工林の炭素の固定期間に基づくクリエット発行方法の検討: 佐藤惟生 (東京農工大学) ら	
15:30	T1-4 シギを植栽したのに広葉樹林になるのはどのような場所か-山形県北部の例-: 野口麻穂子 (森林総合研究所東北支所) ら	S4-6 Implementation in tropical forestry through mass propagation of selected individuals and superior trees: 山岸祐介 (住友林業株式会社) ら	T8 調和的木エネ利用	N-5 原木シイタケホダ場における有効積算温度の人工衛星からの推定: 川本忠史郎 (長崎県農林技術開発センター) ら	J-5 流域スケールでの木の発生・滞留・流下条件を考慮した流出特性の評価: 中島啓太 (名古屋大学) ら	T7-5 林分と木材製品の蓄積変化および代替効果を考慮した炭素吸収量長期評価: 関谷泰 (森林総合研究所) ら	
15:45	T1-5 王子ホールディングスの保持林業への取り組み: 豊島悠哉 (王子マネジメントオフィス株式会社) ら	S4-7 林木育種や林業施設が生態系機能に及ぼす影響: 土壌GHG動態の観点から: 近藤俊明 (国際農林水産業研究センター) ら	趣旨説明	討論・調整	J-6 花崗岩基岩に貯入したドレーリト岩肌が山地流域の流出過程に与える影響: 平尾雅惟 (信州大学) ら	T7-6 伐採木材製品による炭素貯蔵排出量長期評価: 佐野拓哉 (森林総合研究所) ら	
16:00	T1-6 保持林業および類似する実践事例の収集: 山中聰 (森林総合研究所) ら	S4-8 Sustainable Use of Forest Resources and Improvements in Livelihoods for Forestry Farmers: TrianaNovelia (Nagasaki University)	T8-1 地域産ヤナギ類によるバイオマス発電所向け燃材生産の試み: 関子光太郎 (富山県農林水産総合技術センター) ら	討論・調整		T7-7 伐採木材製品の炭素貯蔵量推計にむけた建築物の寿命解析: 加藤千裕 (東京農工大学) ら	
16:15	討論・調整	S4-9 Achievement of nationally determined contributions (NDCs) and adaptation plan in Indonesian LULUCF sector: Widhyatno (Universitas Gadjah Mada) ら	T8-2 山岳地域の道路規格を考慮した未利用材利用可能量推計: 有賀一志 (宇都宮大学)		J-7 斜面形状が降雨流出ピークに及ぼす影響に関する数値シミュレーション: 小杉賢一朗 (京都大学) ら	討論・調整	
16:30			T8-3 木質バイオマス燃料及びバイオガスの国際標準化の動向と課題: 吉田貴祐 (国立研究開発法人森林研究・整備機構)		J-8 森林流域における地表面および基岩面地形から見た集水構造と流出の関係: 勝山正剛 (京都府立大学) ら		
16:45			討論・調整		J-9 亂風岩盤内の地下水位観測による流域貯留機能評価: 猪越翔大 (名古屋大学大学院) ら		
17:00			T8-4 製材工場の木材乾燥エネルギーについて: 久保山裕史 (国立研究開発法人森林研究・整備機構)		J-10 Measurement and modelling of the late winter snow depth over Mt Dairidake in central Hokkaido: ChandrathilakeThilakawansa (THE UNIVERSITY OF TOKYO)	討論・調整	
17:15			T8-5 真庭地域における林業クラスターを基盤とするバイオマス利活用システム: 澤田直美 (真庭バイオマス発電株式会社) ら				
17:30			T8-6 環境・社会・経済のバランスがとれた木質バイオマスエネルギー利用の論点: 横田康裕 (森林総合研究所)				
17:45			討論・調整				
18:00							
18:15							
18:30							
18:45							

研究発表題目（企画シンポジウム・公募セッション・部門別口頭発表）3月18日午前 1/2

会場	Leo Esaki メインホール	101	中ホール200	201A	201B	202A	202B
開始時刻	S2 森林サービス産業	立地	造林1	林政3	経営3	風致・観光1	動物・昆虫1
9:00	S2-1 マレットゴルフによる森林の継続的利用：三木鉄郎（信州大学）	I-1 スギノキ人工林における斜面位置による土壤温室効果ガスフラックス特性：阪田匡司（国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所）ら	E-1 立山のスギ巨木のサイズと樹形一樹形から藩政期の森林利用を読み解く：杉山久志（富山県立山カルデラ砂防博物館）ら	A-14 低等級木材の有効利用による家具の新たな価値創造：炭素固定効果の算出：徳永友花（東京大学大学院農学生命科学研究科）ら	D-17 北海道・道東地域を対象とした森林計測と樹種判別 ①針葉と点群解析：矢口慎（株式会社かたばみ）ら	B-1 Ecotourists profiles in a national park -A case study of Pudacuo National Park in China : 夏澤鴻（琉球大学）ら	I-1 クマ割り対策としての塗装型忌避剤の効果：柳澤賢一（長野県林業総合センター）ら
9:15	S2-2 森のようちえんの森林利用：丹羽英之（京都先端科学大学）	I-2 高山性木本植物の継続を介した栄養塩獲得戦略：異なる菌根タイプ間の比較：斎藤竜之介（信州大学大学院）ら	E-2 Relative stress on a tree stem in even and uneven-aged forests in Slovenia : 上村佳奈（信州大学）ら	A-15 わが国における瓶包材製材の展開：嶋瀬拓也（森林総合研究所）ら	D-18 北海道・道東地域を対象とした森林計測と樹種判別 ②分類精度の評価：郷方誠二郎（鹿島建設株式会社）ら	B-2 Which Pathways lead to Higher Collaboration Satisfaction?: Social Network and fsQCA Study for Minami-Alps EcoPark : 王奕寧（東京大学）ら	I-2 遺伝的多様性指標に基づくツキノワグマワニマダラの地図化と保護管理への検討：小井土彌々子（京都大学）ら
9:30	S2-3 都市に残された里山が創する多角的活動：鍛田磨人（信州大学）	I-3 土壤微生物群集の深度方向の変化と窒素・炭素無機化速度との関係：中山理智（岡山大学）ら	E-3 石狩川原流域における風倒後70年間の林分推移：酒井武（森林総合研究所）ら	A-16 焙乾用薪の生産流通構造：清水浩貴（鹿児島大学）ら	D-19 ALOS-2フルボラリメトリデータを用いた複数樹種の樹高推定：福井翔宇（東京ガス株式会社）	B-3 文獻調査からみる国立公園の利用と今後の展望：小山峻（東京農業大学）	I-3 信州伊那谷におけるツキノワグマ Ursus thibetanus の機能的連続性評価：松本拓馬（筑波大学）ら
9:45	S2-4 関係性価値の観点から考える森林サービス産業と多様な森林利用：山本信次（岩手大学）	I-4 常陸太田試験地における皆伐後の里山生態の経年変化：諸橋佑里（京都大学大学院）ら	討論・調整	討論・調整	討論・調整	討論・調整	討論・調整
10:00	S2-5 無住化集落における人と「ヤマ」との関わり：岡田航（尙納学院大学）	I-5 Regional Drivers of Stream Nitrate in Forested Watersheds of Kyushu Main Island : MaungNay Lin (Kyoto University) ら	E-4 ハイブリッド型苗木生産システムによるカラマツ苗木の植林後の生育評価：溝田羅子（株式会社大林組）ら	A-17 里山ボランティアの担い手となるシニアの人物像について：石山賛也（東京農業大学）	D-20 Assessing Forest Change in Ridge-to-reel Landscape of Solomon Islands using Multitemporal Satellite Data : BeuMcLessey (新潟大学) ら	B-4 やんばる国立公園における入城料に関する支払意願と規定要因：清水智文（名古屋大学）ら	I-4 2024年秋に鳥取県で大量捕獲されたツキノワグマの特徴：西介介（鳥取県林業試験場）
10:15		討論・調整	E-5 ハイブリッド型育成苗木の成長予測モデル化手法の検討：下山真人（株式会社大林組）ら	A-18 行動変容理論に基づく森林の多面的機能に資する森林所有者の管理行動の分析：三ツ井聰美（筑波大学）ら	D-21 Assessing Orthophoto Accuracy from Aerial Photographs through Various Image Scanning and Digital Acquisition Methods : Kyaw Win (Forestry and Forest Products Research Institute) ら	B-5 富士山来訪者管理戦略の現状と課題：寺崎竜雄（静岡県立大学）	I-5 センサーによるシカ捕獲の効果検証：園田美和（熊本県北広域部）ら
10:30			E-6 Changes in Soil Nitrogen Dynamics after Clearcutting and Reforestation at the Hitachi Ota Experimental Site : MYO LINN TIN (Kyoto University) ら	A-19 佐久地域におけるカラマツ林主伐後の再造林促進要因の検討：岸野秀（東京大学大学院）ら	D-22 ドローンによる広葉樹林の3D単木樹型と樹種分類：荒井秀（精密林業計測株式会社）ら	B-6 統合モデルによる国立公園の経済評価：ビッグデータとWebアンケートの分析：栗山浩一（京都大学）ら	I-6 白山におけるニホンジカの侵入状況調査2025年－自動撮影カメラと食痕調査－：近藤崇（石川県白山自然保護センター）ら
10:45			討論・調整		討論・調整	討論・調整	討論・調整
11:00			E-7 持続的な広葉樹林施策に取組む山形県置賜地方の共有林の事例：齋藤智之（森林総合研究所）ら	A-20 タンザニアにおけるREDD+政策の進展－セーフガードに着目して：福嶋崇（亞細亞大学）	D-23 広葉樹林におけるICTを活用したバイオマス資源量推計に関する研究：戸橋ななみ（芝浦工業大学）ら	B-7 公的地理情報用いた登山道の魅力度と体力要求量の可視化：松浦俊也（国研・森林研究・整備機構・森林総合研究所）	I-7 EPN共生細菌の散布によるマツ材線虫病予防効果の検証に向けた予備試験：小澤壯太（国研・森林研究・整備機構）ら
11:15			E-8 鳥取県におけるスギ特定苗木栽培1年目の成長：赤井広野（鳥取県林業試験場）	A-21 防虫柵による林業被害軽減の現状と課題：垂水聖紀（国研・森林研究・整備機構・森林総合研究所）	D-24 造林補助の効率不一致のもので目標供給量を満たす木材生産林の分布と面積：守口浩（信州大学）ら	B-8 登山道維持管理における登山道台帳の必要性：大宮徹（NPO法人・富山県自然保護協会）ら	I-8 マツノマタラカミキリに有効なRNAi農薬の開発に向けて：桐野巴彌（森林総合研究所）ら
11:30			E-9 北海道東部における天然林林伐施設地の長期動態：吉田俊也（北海道大学）	A-22 航空レーザ計測データを用いた森林GISによる林業収益性の可視化：金山知広（元京都大学）ら	D-25 近自然林業における選木方法の国際比較：北海道とスロベニアでの実践事例：小林徹（東京大学・北海道演習林）ら	B-9 野付風蓮道立自然公園の固定公園化に対する地域関係者・利用者の意識：愛甲哲也（北海道大学）ら	I-9 オオアカビラハバキアから検出された細胞内共生細菌ボルバキアについて：相川拓也（森林総合研究所）ら
11:45			討論・調整	討論・調整	討論・調整	討論・調整	討論・調整
12:00							
12:15							
12:30							
12:45							
13:00							
13:15							
13:30							
13:45							

ポスター発表のコアタイム（対面会場）

{高校生ポスター：12:00-14:00}

{一般ポスター：13:00-14:00}

研究発表題目(企画シンポジウム・公募セッション・部門別口頭発表) 3月18日午前 2/2

会場	中ホール300	303	304	402	404	405	406
開始時刻	S3 フォレスター比較	遺伝・育種1	微生物1			防災・水文2	利用
9:00	S3-1 日本における現場フォレスターの認識: 石崎涼子 (森林総合研究所) ら	F-1 葉緑体DNAの変異と倍数性および形態に基づくオオズミの分類学的再検討: 工藤真泉 (東京大学大学院) ら	M-1 山口県のスギ・ヒノキコンテナ苗で発生した病害: 吉岡陸人 (山口県農林総合技術センター) ら			J-11 地すべり斜面の拡大崩壊を引き起こした豪雨と地下水の観測事例: 渋野志穂 (国研) 森林研究・整備機構 森林総合研究所) ら	K-1 常陸太田試験地における作業道の土壤諸特性の経年変化: 北原社恭 (京都大学大学院) ら
9:15	S3-2 台湾における現場フォレスターの認識: 笹田敬太郎 ((国研) 森林総合研究所九州支所)	F-2 フモトミズナの遺伝的変異の地理的変異: 井上元貴 (岐阜大学大学院) ら	M-2 スギとヒノキの苗立枯病から分離された <i>Fusarium</i> 属菌の病原性: 市原優 (森林総合研究所関西支所) ら			J-12 森林と豪雨災害に関する予備的検討: 藤印康裕 (九州大学)	K-2 山岳地域の道路網での経路分析による道路規格区分を考慮した運搬効率の検討: 鈴木博志 (高知大学) ら
9:30	S3-3 インドにおける現場フォレスターの認識: 大田真彦 (長崎大学)	F-3 Ancient genetic contact between Korean and Japanese subalpine firs, <i>Abies veitchii</i> and <i>A. koreana</i> : WorthJames (国立研究開発法人森林総合研究所)	M-3 木材変色菌 <i>Chalariopsis thielavioides</i> のスギに対する病原性評価: 升屋勇人 ((国研) 森林研究・整備機構) ら			J-13 力学モデルによる樹木質量の推定: 田島宏行 (若狭牧業高等専門学校) ら	K-3 タワーヤード作業を考慮した幹線路網の設計支援手法の検討: 矢部浩 (鳥取県林業試験場)
9:45	S3-4 フィリピンにおける現場フォレスターの認識: 葉山アツコ (久留米大学)	討論・調整	討論・調整			討論・調整	K-4 森林水系の高精度抽出に向けたDEM解像度・前処理・アルゴリズムの検討: 萩川瑞己 (東京農工大学大学院) ら
10:00	S3-5 ベトナムにおける現場フォレスターの認識: 岩永青史 (名古屋大学) ら	F-4 サワラとヒノキの乾湿環境における適応的遺伝子浸透の可能性: 堀部真生 (岐阜大学) ら	M-4 北海道東部のアカエゾマツ林における地表更新の成否と土壤病原菌の関係: 岩切祐佳 (東京大学大学院) ら			J-14 一ツ瀬川上流部における崩壊地の植生回復予測モデルの構築: 篠原慶規 (宮崎大学) ら	K-5 マレーシア・サラワク州における森林モデル・機械学習によるシナリオ解析: 大堀真 (東北工業大学) ら
10:15	S3-6 インドネシアにおける現場フォレスターの認識: 志賀薫 (国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所)	F-5 ヒノキ科3種のゲノム解説により見出された染色体構造変異: 白澤健太 (かずさDNA研究所) ら	M-5 日本でユーカリ類の病害上に見出された <i>Calonectria</i> 属菌とその病原力: 板上大翼 (東京大学) ら			J-15 2024年能登半島地震後に見出された森林での幹折れの実態把握: 出村航大 (宇都宮大学) ら	K-6 シミュレータを用いた森林条件に対する自己位置推定精度の検証: 中込広幸 (森林総合研究所)
10:30		F-6 ブナ科植物ダジイとカクミガシのハプロタイプレベルでのゲノム解説: 實下愛梨 (九州大学) ら	M-6 枯損状況の異なるカラマツ類幼齢木における感染ナラタケ属菌の違い: 和田尚之 (北海道立総合研究機構林業試験場) ら			J-16 火山灰降下の影響をうけた茨城県常陸太田市の花崗岩丘陵地における土層劣化: 渡慶卓磨 (森林総合研究所) ら	討論・調整
10:45		討論・調整	討論・調整			討論・調整	K-7 ニュージーランドのウインチアシステムと日本型普及モデルの検討: 佐々木尚三 (KITARINラボ) ら
11:00		F-7 クローン検定林のレガシーデータによる空間自己相関を考慮した樹高成長評価: 江口淳 (佐賀県林業試験場)	M-7 木種による打音の異常はどのような病徵を反映しているか: 広葉樹での事例: 山下聰 (森林総合研究所) ら			J-17 UAVで観測した台風風倒被害分布と気象・地形対応CFD解析との比較評価: 米康亮 (島根大学) ら	K-8 Towards Data-Driven Modeling of Cut-to-Length Harvester Productivity in Japan: LahrsenSteffen (東京大学) ら
11:15		F-8 異なる日長下におけるスギ3系統の成長の応答及び地上部/地下部比の変化: 黒澤陽子 (森林総合研究所 林木育種センター) ら	M-8 交配型遺伝子を用いたカラマツ先枯病菌の種特異的プライマーの開発: 服部友香子 (森林総合研究所) ら			J-18 気候変動下における極端気象が森林に与える影響とその季節間比較: 田川花穂 (日本大学) ら	K-9 ガス化CHPに適したチップ作成のための切削装置の要件: 岩岡正博 (東京農工大学) ら
11:30		F-9 第2世代精英樹 (サガンスギ) の採種台木のシートフェノロジー: 桑田晴矢 (佐賀県林業試験場) ら	M-9 痿菌床の再培養によって誘導された甜水・醸油性の発現-油吸着材への応用-: 藤山大志 (島根県中山間地域研究センター)			J-19 森林斜面における土壤乾燥の違いを決める立地・土性条件の数値的検討: 開口鷺人 (森林総合研究所) ら	K-10 ヒノキ伐倒木の倒伏速度および慣性モーメント: 松本武 (東京農工大学大学院) ら
11:45		討論・調整	討論・調整			討論・調整	討論・調整
12:00					森林科学 総会		
12:15						ポスター発表のコアタイム (対面会場) (高校生ポスター: 12:00-14:00) (一般ポスター: 13:00-14:00)	
12:30						ポスター発表のコアタイム (対面会場) (高校生ポスター: 12:00-14:00) (一般ポスター: 13:00-14:00)	
12:45							
13:00							
13:15							
13:30							
13:45							

ポスター発表のコアタイム (対面会場)
(高校生ポスター: 12:00-14:00)
(一般ポスター: 13:00-14:00)

研究発表題目（企画シンポジウム・公募セッション・部門別口頭発表）3月18日午後 1/2

会場	Leo Esaki メインホール	101	中ホール200	201A	201B	202A	202B
開始時刻	学会企画3	植物生態	造林2	林政4	経営4	風致・観光2	動物・昆蟲2
14:15	高校生ポスター表彰式	W-1 タケサギ一齊開花を予測し待ち伏せする～長野県スズダケの開花前年動向～：小林慧人（森林総合研究所関西支所）ら	E-10 ニホンジカ不嗜好性早生樹「アブラギリ類」の可能性：大場孝裕（静岡県）	A-23 都市住民の森林への関与意欲からみた都市と農村連携による森林整備の方向性：石佳凡（早稲田大学）ら	D-26 森林薄に頼らない森林管理：メッシュデータによる森林情報管理の試み：村上拓彦（新潟大学）ら	B-10 沖縄本島における緑化樹木生産の現状：藍場将司（琉球大学）ら	L-10 桜木林業が里山林の生物多様性に与える影響の考察：西本里美（三井共同建設コンサルタント株式会社）ら
		W-2 温帯林における木本性つる植物の増加に対するクローン繁殖と搅乱の役割：森英樹（森林総合研究所）ら	E-11 真なる土壤条件に植栽した同一系のセンダンの成長について：柴田寛（鳥取県林業試験場 森林管理研究室）	A-24 熊野古道伊勢路における標識や文化財等の管理状況：平山和虎（東京大学）ら	D-27 リモートセンシングによる森林ゾーニング実証～財産区での適用～：丸山拓見（精密林業計測株式会社）ら	B-11 樹術用網の資源確保を目的としたカン類人工林の協働管理の取組み：若山学（奈良県森林技術センター）ら	L-11 落葉性苔虫ヤノナミガタチビタマムシの成虫の発生に早期落葉が与える影響：大澤正嗣（山梨県森林総合研究所）ら
		W-3 ナラ枯れによる林冠消失が他樹種の林冠拡大に及ぼす影響：奥山雅隆（東京農業大学）ら	E-12 ウルシ林の最多密度と樹幹表面横一寸別の検定：真坂一彦（岩手大学）ら	A-25 森林開闢ガイドアンケート結果から探る生態系サービスビジネスの可能性：高橋卓也（滋賀県立大学）ら	D-28 近自然型森林管理における先端デジタル技術の活用可能性：部述求（東京大学）ら	B-12 林内作業道に関する人頭学的研究：門馬凌汰（埼玉大学）	L-12 ピロワドカミキリのユズリハ選好性：江崎初二郎（石川県農林総合研究センター林業試験場）ら
15:00	大学見学ツアーリー（筑波大学～17:00）	討論・調整	討論・調整	A-26 夏季高温と都市緑地利用者数の関係：山友希（北海道大学）	討論・調整	B-13 地域交流が支える山菜・さのこ採取活動とコロナ禍の影響：吉川拓哉（（国研）森林研究・整備機構 森林総合研究所）ら	L-13 カンノナガキイムシの忌避によるナラ枯れ防除：小林正秀（京都府森林技術センター）
15:15		W-4 気候変動に伴う中部地方のブナ科3樹種における開芽時期の変化と将来予測：水谷理希（信州大学）	E-13 農地跡地での植栽木の成長と土壤の浸透能：園田茉央（鳥取県林業試験場）	討論・調整	D-29 生物多様性保全を考慮した森林ゾーニングの試行：光田靖（山崎大学）	討論・調整	討論・調整
15:30		W-5 気候変動下における群集温度指標値・機能群別バイオマスの変化：金森由紀（岩手大学）ら	E-14 九州産スギ6品種の樹高と直径の関係：品種試験地45年目の結果：樺木勉（九州大学）ら	A-27 現代の山村地域における子どもの遊びの実態：長野県下水内郡栗山村を事例に：矢部瑞季（東京農業大学）ら	D-30 古い空中写真による時系列3Dモデルの作成 一能登地域における森林・農地変遷の事例～：小谷英司（森林総合研究所）ら	B-14 森林散策頻度と生きがい・幸福感、自然への敬意の念との関連：SLEPT Study：森田えみ（（国研）森林研究・整備機構）ら	
15:45		W-6 アンデス・アマゾン地域における山地森林生態系の森林劣化評価：宮本和樹（（国研）森林研究・整備機構 森林総合研究所）ら	E-15 セノキ人工林における間伐強度の違いが20年後の林床構造に及ぼす影響：市栄智明（京都府立大学）ら	A-28 中山間地域における高齢者の買い物・通院支援はどうあるべきか：高野涼（弘前大学）	D-31 機械学習を用いた隨岐の島町における森林・農地変遷の時系列解析：中嶋祐太（信州大学）	B-15 都市・都市近郊・地方域住民の森林への関心、訪問頻度に関する比較：小田龍聖（森林総合研究所）ら	
16:00		W-7 Sociological drivers of secondary tropical forest succession：松尾智成（ワーヘンゲン大学）ら	討論・調整	A-29 山形県内の有料わらび園の実態調査結果（第一報）：柴田晋吾（上智大学）ら	D-32 空撮データを用いたスギ人工林のクーリング被害木の特徴抽出の検討：田中佑樹（富山県農林水産総合技術センター）ら	B-16 都市緑地の経済価値評価：札幌市を対象としたヘドニクル法による分析：森田真摯（北海道大学）ら	
16:15		W-8 階層構造に着目したササ後占型冷温帯成熟林における葉群の空間分布と変動：植田時（筑波大学）ら	討論・調整	A-30 国内の山地放牧の存続条件について～兵庫県美方郡を事例として～：藤井希実子（東京農業大学）ら	討論・調整	討論・調整	
16:30	閉会式（学生ポスター賞授賞式）	W-9 樹種によって異なる日本の森林の堆積有機物層の厚さ：豊島中幸也（森林総合研究所）ら	討論・調整	A-31 生成A I二重サンプリングによる県議会議事録の森林環境議と税論議構造解析：大森宏（東京大学）ら	D-33 スマート林業を用いた大学発スタートアップの山村課題への挑戦II：加藤正人（信州大学）ら	B-17 i-Treeによる文化的価値評価のための3次元データを用いた景観解析：斎藤拓海（千葉大学）ら	
16:45		W-10 累積的なシカ採食影響下での間伐が林床構造の機能的役割に及ぼす効果：谷脇徹（奈良県自然環境保全センター）ら	討論・調整	A-32 都道府県による森林環境議と税の使途の定量分析：樋川武（東京大学）ら	D-34 日本のFSC森林管理認証における審査報告書の分析から見る傾向と課題：三柴さちと（特定非営利活動法人日本森林管理協議会（FSCジャパン））	B-18 居久根の有する生態系サービスに対する住民の選好：豆野皓太（北海道大学）ら	
17:00		W-11 佐渡島の天然スギの成長特性～多雪山地間での比較から～：榎本卓也（新潟大学）ら	討論・調整	A-33 阿蘇地域の草原が辿った森林への変遷過程：八巻一成（森林総合研究所）ら	D-35 バイオマス燃料製造を主業とした林業の収益性分析：小川朋大（芝浦工業大学）ら	B-19 クマ出没急増をめぐる一般市民の認識と対策への評価：庄子康（北海道大学）ら	
17:15		討論・調整	討論・調整	A-36 ネイチャーポジティブな未来へ：森林生態系サービスのシナリオ分析：山田祐亮（国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所）ら	討論・調整		
17:30		討論・調整	討論・調整	討論・調整	討論・調整		
17:45							
18:00							
18:15							
18:30							
18:45							

研究発表題目（企画シンポジウム・公募セッション・部門別口頭発表）3月18日午後 2/2

会場	中ホール300	303	304	402	404	405	406
開始時刻	S5 地域フォレスター	遺伝・育種2	微生物2			防災・水文3	教育2
14:15	S5-1 日本型フォレスター再考：森林・林業再生プラン等からの状況変化を踏まえて：相川高信（PwCコンサルティング合同会社）	F-10 クリーンラーチ1粒播種によつて1年でコシナ苗を育苗する技術：中川昌彦（北海道立総合研究機構森林研究部林業試験場）	M-10 Light-mediated responses in ectomycorrhizal fungi: コソンワタナーボブタム（東京大学）ら			J-20 前庭機LiDARによる森林火災焼損範囲の抽出：高賀潤一（エアロトヨタ株式会社）ら	C-4 一般向け森林入門書の制作の試み：園原和夏（日本大学）ら
14:30	S5-2 民間フォレスターの必要性：小森嵐樹（フォレースターズ株式会社）	F-11 カラマツ種子の成熟時期の変異：生方正俊（国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所林木育種センター北海道育種場）	M-11 Comparative Single-Reference and Graph Pan-genome GWAS of Ectomycorrhizal Formation in <i>Cenococcum geophilum</i> : 乳徳寧（東京大学）ら			J-21 野林火災が斜面・流域スケールの水・土砂移動に与える影響：恩田裕一（筑波大学）ら	C-5 サイエンスカフェは進化する：崎尾均（新潟大学）
14:45	S5-3 片品村での活動について：黒沢秀基（フォレースターズ株式会社）	F-12 青森県十和田市のカラマツ採種圃における採取時期別の種子の発芽特性：中島剛（青森県産業技術センター林業研究所）ら	M-12 Identification and functional analysis of long non-coding RNA involved in ectomycorrhizal formation in <i>Populus tomentosa</i> : 堀紫微（東京大学）ら			J-22 爱知県豊田市のヒノキ人工林における間伐前後の水源涵養機能の変化：ファラナクモイン（東京大学）ら	C-6 鳥の鳴き声学習Webツールの開発と評価：種別能力と意識は変化する？：小川結衣（筑波大学）ら
15:00	S5-4 現場に寄り添う森林づくりの技術：小山泰弘（長野県林業総合センター）	討論・調整	M-13 Functional exploration of candidate genes related to ectomycorrhizal formation in <i>Populus tomentosa</i> : 前田穂（東京大学）ら			J-23 土壤水分観測による林内水収支の推定と間伐の影響評価：若本樹里（筑波大学）ら	討論・調整
15:15	S5-5 5年目に入った奈良県独自のフォレスター制度について：藤平拓志（奈良県庁）	生理	討論・調整			討論・調整	C-7 森林環境教育プログラムが子どもに与える効果：田村大樹（東京大学大学院）ら
15:30		G-1 Flavodioiron遺伝子を欠損させたゲノム編集スキの光合成特性の解析：宍澤真一（森林研究・整備機構 森林総合研究所）ら	M-14 人工地盤と自然土壤に生育するイロハモミジに共生するAMF群集の比較：伊藤愛（東京大学大学院）ら			J-24 Transpiration Dynamics of Tropical Forestry Species under Varying Meteorological Conditions in Sabah, Malaysia : ナイナールアナン（Universiti Malaysia Sabah）ら	C-8 東京大学演習林における多層的森林教育の実践と連携：李婉（東京大学）ら
15:45		G-2 樹木個体への力学的ストレスは呼吸増加による成長飽和をもたらすか：森茂太（山形大学）ら	M-15 環境条件の異なるヒノキ天然林と人工林のアーバスキュー菌根菌群集：葛浦周（東京大学）ら			J-25 透断蒸発の主要メカニズムは飛沫蒸発：村上茂樹（森林総合研究所）	C-9 森林環境下における課題解決型体験活動の効果：山縣みる子（北海道教育大学岩見沢校）ら
16:00		G-3 越冬ツバキ花芽の凍結様式のMRIによる可視化：石川雅也（東京大学大学院）ら	M-16 越冬島の人工林と天然林のスギに開わるアーバスキュー菌根菌の群集構造：松田陽介（三重大学）ら			J-26 枝葉シートの雨水保持・排水特性における樹種間差異の実験的検討：南光一樹（東京農業大学）ら	討論・調整
16:15		G-4 犀施肥が養分状態のよいスギコシナ苗の耐寒性に及ぼす影響：飛田博順（森林総合研究所）ら	M-17 秋父山地の亜高山帯林におけるイワダレゴケ茎葉体上の菌類群集の遷移：金子拓未（東京大学大学院）ら			討論・調整	C-10 森林と有機的に繋がる体験プログラムの検討・森林レンタルの活用を通して：中村和彦（東京大学）ら
16:30		討論・調整	討論・調整			J-27 Effects of forest stand structure on throughfall erosivity and model development in Japanese cypress plantations : 全慧曉（九州大学）ら	C-11 自然観察のあり方を理解する森林環境教育プログラムの効果：山田亮（北海道教育大学）ら
16:45						J-28 森林回復流域における年蒸発量変動に外的環境要因が及ぼす影響：浅野友子（東京大学）ら	C-12 ケニア社会林業プロジェクトの成果と教育効果の検証：中山絢之（岡山理科大学）
17:00						J-29 林内における雨滴直徑の鉛直変化に着目した透断蒸発メカニズムの検討：鈴木梨花（宇都宮大学）ら	C-13 世界遺産の森の価値を学び、伝える解説活動のあるべき姿：大島順子（琉球大学）ら
17:15						J-30 モンゴル森林－草原エコトーンにおける永久凍土活動層と植生土壤構造の関係：森村佳祐（名古屋大学）ら	討論・調整
17:30						討論・調整	
17:45							
18:00							
18:15							
18:30							
18:45							

口頭発表座長一覧

部門	発表番号	座長氏名 (所属)
林政1	A-1	芳賀大地 (鳥取大学)
	A-2 ~ A-3	1件前の発表者
林政2	A-4	芳賀大地 (鳥取大学)
	A-5 ~ A-13	1件前の発表者
林政3	A-14	嶋瀬拓也 (森林総合研究所)
	A-15 ~ A-22	1件前の発表者
林政4	A-23	笹田敬太郎 (森林総合研究所九州支所)
	A-24 ~ A-33	1件前の発表者
風致・観光1	B-1 ~ B-6	愛甲哲也 (北海道大学)
	B-7 ~ B-9	庄子康 (北海道大学)
風致・観光2	B-10 ~ B-13	庄子康 (北海道大学)
	B-14 ~ B-19	山本清龍 (東京大学)
教育1	C-1 ~ C-3	中村和彦 (東京大学)
教育2	C-4 ~ C-6	杉浦克明 (日本大学)
	C-7 ~ C-9	寺下太郎 (愛媛大学)
	C-10 ~ C-13	東原貴志 (上越教育大学)
経営1	D-1 ~ D-3	山本一清 (名古屋大学)
	D-4 ~ D-6	井上昭夫 (近畿大学)
経営2	D-7 ~ D-9	田中邦宏 (森林総合研究所関西支所)
	D-10 ~ D-13	辰巳晋一 (京都大学)
	D-14 ~ D-16	江口則和 (人間環境大学)
経営3	D-17 ~ D-19	守口海 (信州大学)
	D-20 ~ D-22	光田靖 (宮崎大学)
	D-23 ~ D-25	山田祐亮 (森林総合研究所)
経営4	D-26 ~ D-28	小谷英司 (森林総合研究所)
	D-29 ~ D-32	村上拓彦 (新潟大学)
	D-33 ~ D-36	田中真哉 (森林総合研究所)
造林1	E-1 ~ E-3	太田敬之 (森林総合研究所)
	E-4 ~ E-6	鵜川信 (鹿児島大学)
	E-7 ~ E-9	大野泰之 (北海道立総合研究機構林業試験場)
造林2	E-10 ~ E-12	白旗学 (岩手大学)
	E-13 ~ E-15	城田徹央 (信州大学)
遺伝・育種1	F-1 ~ F-6	相原隆貴 (筑波大学)
	F-7 ~ F-9	中島剛 (青森県産業技術センター林業研究所)
遺伝・育種2	F-10 ~ F-12	宮田理恵 (北海道立総合研究機構林業試験場)
生理	G-1 ~ G-4	田中亮一 (北海道大学)
立地	I-1 ~ I-5	高木正博 (宮崎大学)
防災・水文1	J-1 ~ J-6	山川陽祐 (筑波大学)
	J-7 ~ J-10	小田智基 (森林総合研究所)
防災・水文2	J-11 ~ J-16	酒井佑一 (宇都宮大学)
	J-17 ~ J-19	江草智弘 (静岡大学)
防災・水文3	J-20 ~ J-23	江草智弘 (静岡大学)
	J-24 ~ J-30	邱演璋 (東京大学)
利用	K-1 ~ K-3	松本武 (東京農工大学)
	K-4 ~ K-6	鈴木保志 (高知大学)
	K-7 ~ K-10	櫻井倫 (宮崎大学)

部門	発表番号	座長氏名 (所属)
動物・昆虫1	L-1 ~ L-3	吉田智弘 (東京農工大学)
	L-4 ~ L-6	片桐奈々 (岐阜県森林研究所)
	L-7 ~ L-9	加賀谷悦子 (森林総合研究所)
動物・昆虫2	L-10 ~ L-13	山崎理正 (京都大学)
微生物1	M-1 ~ M-3	鳥居正人 (森林総合研究所)
	M-4 ~ M-6	市原優 (森林総合研究所関西支所)
	M-7 ~ M-9	竹本周平 (東京大学)
微生物2	M-10 ~ M-13	小長谷啓介 (森林総合研究所北海道支所)
	M-14 ~ M-17	練春蘭 (東京大学)
特用林産	N-1 ~ N-3	成松真樹 (岩手県林業技術センター)
	N-4 ~ N-5	古川仁 (長野県林業総合センター)
植物生態	W-1 ~ W-3	本間航介 (新潟大学)
	W-4 ~ W-7	辰巳晋一 (京都大学)
	W-8 ~ W-11	平山貴美子 (京都府立大学)
公募セッション	発表番号	座長氏名 (所属)
T1	T1-1 ~ T1-3	山中聰 (森林総合研究所)
生物多様性保全	T1-4 ~ T1-6	山浦悠一 (森林総合研究所)
T2	T2-1	上原巖 (東京農業大学)
保健休養	T2-2	佐々木大地 (東京農業大学)
	T2-3	キバラママ・ピン ボグレ (Tokyo University of Agriculture)
	T2-4	尾崎勝彦 (大阪公立大学)
	T2-5	高山範理 (森林総合研究所)
T3	T3-1 ~ T3-3	今村直広 (森林総合研究所)
森林の放射能	T3-4 ~ T3-5	大久保達弘 (東北農林専門職大学)
	T3-6 ~ T3-7	高橋純子 (筑波大学)
T4	T4-1 ~ T4-3	竹本太郎 (東京農工大学)
総合学・原論	T4-4 ~ T4-6	水内佑輔 (金沢大学)
	T4-7 ~ T4-9	齋藤暖生 (東京大学)
	T4-10 ~ T4-13	平野悠一郎 (森林総合研究所)
T5	T5-1 ~ T5-3	野口享太郎 (森林総合研究所)
樹木根	T5-4 ~ T5-6	藤田早紀 (森林総合研究所)
	T5-7 ~ T5-9	平野侑 (信州大学)
T6	T6-1 ~ T6-3	中澤昌彦 (森林総合研究所)
デジタルツイン	T6-4 ~ T6-6	南光一樹 (東京農工大学)
	T6-7 ~ T6-8	橋本昌司 (森林総合研究所・東京大学)
T7	T7-1, T7-3	小南裕志 (森林総合研究所)
ネットゼロ森林	T7-2	酒井寿夫 (森林総合研究所)
	T7-4 ~ T7-6	加用千裕 (東京農工大学)
	T7-7	森井拓哉 (森林総合研究所)
T8	T8-1 ~ T8-3	横田康裕 (森林総合研究所)
調和的木エネ利用	T8-4 ~ T8-6	鈴木保志 (高知大学)

ポスター一覧

# : 学生ポスター賞の対象				
部門	ポスター番号	現地掲載日	講演者氏名	発表題目
林政	PA-1 #	3/17	重井 友伽	鳥取県における外来植物対策の継続要因
	PA-2		大塚 生美	ノースエストフォレストプラン30年の歩み - 森林経営の統合システム -
	PA-3		澤村 いずみ	ディズニーパークに見る生物多様性への取り組み比較
	PA-4 #	3/17	眞鍋 貢治	持続可能な森林経営に向けた制度東評価フレームの構築と国際比較
	PA-5	3/18	古里 孝志	林業分野における外国人従事者の実態
	PA-6 #	3/17	酒井 友希乃	インドネシアの開発計画における森林政策の位置付け
	PA-7 #	3/17	片平 帆香	輸入依存の木質バイオマス発電所集積地域における原料調達の構造
	PA-8	3/18	泉 桂子	林業公社の現状 - 東北地方を事例として -
	PA-9 #	3/17	伊瀬知 紗穂子	森林資源利用からみた伝統的工芸品産業の可能性 : 指定制度と樹種利用の実態
	PA-10 #	3/17	亀崎 鈞	黒酸技術の実態と現代的意義
	PA-11 #	3/17	佐々木 智大	木質ペレット製造業者の経営の実態と課題 - 新潟県を事例として -
	PA-12	3/18	吉野 聰	1本材におけるスギ・ヒノキの特徴 - 多摩木材センター協同組合を事例に -
	PA-13	3/18	大洞 智宏	木材市場にはどんな広葉樹材が出てるのか : 飛騨地方の事例
	PA-14	3/18	福沢 朋子	秋田県における広葉樹材需給の現状
	PA-15 #	3/17	五十嵐 旭	鳥取県における木工品生産流通の現状と課題
	PA-16 #	3/17	吉村 好生	鳥取県における公共建築物の木材利用の課題
	PA-17 #	3/17	植田 青	鳥取県における竹資源利用の実態と課題
	PA-18	3/18	新永 智士	森林組合の主伐展開過程における林業構造的な特徴 - 南九州の事例分析から ~
	PA-19 #	3/17	鈴木 優太	インボイス制度導入初期における木材供給業界の動き
	PA-20 #	3/17	宮本 知明	木材統計からみた都道府県別素材生産量推移について
	PA-21 #	3/17	酒井 美緒	林業振興に寄与する木質資源由来精油の現状と課題
	PA-22		竹中 昂平	林地取引価格の地理的分布
	PA-23	3/18	大塚 啓太	林業従事者が抱く「森林生態系サービスに関する価値観」尺度の開発
	PA-24 #	3/17	林 陽輝	近世木材流送と近代軌道輸送間の歴史空白 - 鬼怒川流域塩谷地域 -
風致・観光	PB-1	3/18	平塚 基志	狹山丘陵における森林火災の脆弱性評価
	PB-2	3/18	小堀 貴子	自然地域における人流データの観光的活用の一考察
	PB-3	3/18	牧野 奏佳香	ドローンを用いた森林資源・景観の把握 - 管理シナリオ別シミュレーション
	PB-4 #	3/17	八坂 真和子	循環農：自然農による社寺林における生物多様性創出
	PB-5	3/18	鶴田 真史	気候変動による福島県内のイチヨウ黄葉日及びカエデ紅葉日の変化と将来予測
	PB-6 #	3/17	川東 夏子	滋賀県大津市の里山における孤立木の分布と利用
	PB-7 #	3/17	橋本 優花	滋賀県比良山麓の里山における景観認識と保全意識の関係
	PB-8 #	3/17	河村 優利佳	LAGO 大津「琵琶湖の森」における里山再生の取り組み
	PB-9	3/18	香坂 琳	テロワールと森林における知財の活用 : 地理的表示とコンベンション理論
	PB-10	3/18	神宮 翔真	市民科学データから評価する森林空間利用施設の文化的生態系サービス
	PB-11 #	3/17	胡 春喆	社会経済指標から見た東京都23区都市林の地域差
	PB-12 #	3/17	笠原 真珠	緑地と音の多様性の関係
	PB-13 #	3/17	作森 元司郎	富士登山におけるヒヤリハット事例と安全情報の発信状況に関する調査報告
	PB-14 #	3/17	妹尾 咲絵子	知床国立公園・岩尾別地区におけるヒグマ観察・撮影行動の実態
	PB-15 #	3/17	粒來 緑香	大雪山国立公園におけるヒグマ出没に対する登山者の意識・行動
	PB-16	3/18	宮本 麻子	植物方言を用いた文化的サービスの定量化 : 茨城県南西部における事例
	PB-17 #	3/17	上田 隆太郎	大学生は森林資源を活用した伝統行事の扱い手になり得るのか
	PB-18	3/18	大崎 理沙	淀川流域における淡水魚の分布と伝統文化
	PB-19 #	3/17	廣瀬 イリヤス	明日香村歴史的風土特産保存地区における買入地の管理・活用
	PB-20	3/18	深町 加津枝	淀川流域における火祭りの分布と自然資源利用
	PB-21 #	3/17	布野 日奈子	草地保全を目的とする火入れ持続性の分析 - 住民の愛着形成を事例に -
	PB-22 #	3/17	伊藤 杏珠	自然共生サイト登録の動機に関する分析 - 非営利団体に注目して -
	PB-23 #	3/17	岸和田 翔平	荒廃農地の再生と農林業経営の持続性における公的ファンドの役割
教育	PC-1	3/18	井上 真理子	近代以降の林学教育の広がりと森林科学への転換
	PC-2		倉本 宣	明治大学における里山教育
	PC-3 #	3/17	三宅 真佐子	地方の森林環境教育の現状と継続に向けた課題 - Z生産森林組合の調査から -
	PC-4 #	3/17	松本 奈々江	森林体験内容の感覚別分類による特徴分析 : 嗅覚的アプローチの導入提案
	PC-5 #	3/17	今道 瑞	中学校における森林体験活動導入の課題と展開の可能性
	PC-6 #	3/17	加藤 優花	小学校における森林教育の継続要因 : 鳥取県の事例
	PC-7	3/18	高田 乃倫子	特別支援学校における森林環境教育の取組み - 秋田県の特別支援学校の事例 -
	PC-8		小川 高広	林業大学校の教育活動に対する林業事業体からの評価
経営	PD-1 #	3/17	小笠原 良	竹林の拡大評測におけるUAV-SIMとバックパック型LiDARの活用
	PD-2 #	3/17	小町 売介	竹林の拡大予測モデル構築の行程 : 黄葉に着目した竹林抽出のための指標作成
	PD-3 #	3/17	内山 心愛	UAV空撮で得られた多時期合成画像を用いた樹種分類
	PD-4		山口 大樹	3波長同時計測航空機LiDARデータを用いた広葉樹の樹種分類可能性の検討
	PD-5		栗川 健史	複数LiDAR機材での樹種判別評価と実装ワークフロー
	PD-6 #	3/17	PUNGULANI Moses	Analysis of Forest Cover Change Detection in Central Malawi
	PD-7 #	3/17	李 豊帆	Monitoring Forest Disturbance Dynamics in the University of Tokyo Hokkaido Forest Using Landsat Time Series
	PD-8 #	3/17	佐々木 駿	合成開口レーダー解析による伐採照査の試み
	PD-9	3/18	吉村 悠輔	森林資源管理におけるドローンの活用 (土壌崩壊作業の省力化)
	PD-10 #	3/17	大槻 峻介	UAV空撮画像を活用した伐倒施業検査の効率化
	PD-11		加治佐 剛	ドローンレーザ計測によるスギ・ヒノキの樹頂点抽出
	PD-12	3/18	後藤 智哉	高解像度衛星DSMデータと無人ヘリ計測データを組み合わせた森林計測
	PD-13 #	3/17	宮崎 太伴	廉価版UAVレーザーを用いた森林計測ボタンシヤルの評価
	PD-14 #	3/17	吉井 達樹	航空レーザーを用いた人工林における樹冠長の推定
	PD-15	3/18	中村 知道	林縁でのUAV空撮画像を用いた立木細り形状の取得手法の検討について
	PD-16	3/18	松原 恵吾	UAV高密度点群データによる樹幹形状モデルによる基準直線の検討
	PD-17 #	3/17	ヤン カメイ	手持ち型LiDARスキャナを用いた人工林の三次元点群解析
	PD-18	3/18	木田 仁廣	iPapadopoulosと無償ソフトの3D撮影による樹木胸高下地部の表面積計算
	PD-19 #	3/17	シディア メモリー	Stepwise Multi-LiDAR Estimation of Tree- and Stand-Level Carbon Stocks in Conifer Plantations in Central Hokkaido
	PD-20	3/18	Htun Nyo Me	Integrating UAV Multispectral and LiDAR Data for Forest Carbon Stock Estimation in Silvicultural Treatment Areas
	PD-21		山本 一清	ALSデータとシステム収穫表DDPSによる森林資源広域シナリオ解析
	PD-22	3/18	志水 克人	航空機LiDARと衛星画像データを用いた全国の森林資源量の空間分布評価
	PD-23	3/18	福井 遼	佐賀県西部における2時期の航空レーザーデータによる樹高成長量の要因解析
	PD-24	3/18	杉本 彩	2時期の航空機LiDARデータにより算出した位相差の検証

ポスター一覧

部門	ポスター番号	現地掲載日	講演者氏名	発表題目
経営	PD-25 #	3/17	上井 啓輝	ALSデータに基づく数量化I類を用いた立地環境要因による地位推定
	PD-26		坂瀬 春鳴	時系列DSMを用いたスギ人工林一代目造林地の地力評価
	PD-27	3/18	壁谷 大介	林分成長ボテンシャルを表現するもう一つの方法の提案
	PD-28 #	3/17	帆代 竜太郎	群状被覆林における若齡期から壮齡期に至るスギ更新木の成長予測
	PD-29		北原 文章	多点調査データを用いた樹高曲線の検討
	PD-30 #	3/17	真次 誠	両沢木の空間配置が方向別に放射成長の違いに与える影響
	PD-31 #	3/17	石岡 審人	近赤外UAVを用いた海岸林マジック被害抽出
	PD-32	3/18	小澤 和浩	高分解能衛星データを用いた松枯れ被害木の把握（II）
	PD-33 #	3/17	寺門 肇平	時系列空中写真を用いた人工林施業区画の抽出
	PD-34	3/18	松下 武史	地籍調査実施箇所の航空レーザ計測データを用いた筆者の分析
	PD-35	3/18	梅藤 兼志	リモートセンシング技術を活用した森林境界明確化－伊那市事例－
	PD-36	3/18	高橋 貴明	航空機LIDARデータによる市町村レベルの人工林管理状況の把握
	PD-37 #	3/17	足立 亜美	日本全国規模での再造林率の定量的評価
	PD-38 #	3/17	村上 健太	帶状伐採による針広混生林化の可能性の長期的評価
	PD-39 #	3/17	坂本 竜哉	宮城県南三陸町民有林において所有形態が森林管理に与える影響
	PD-40	3/18	藤尾 元	管理優先度の高い森林の抽出と管理技術－市町村の判断をえるる基盤として－
	PD-41	3/18	渡部 優	土地利用配分と素材供給可能な相互依存関係の定量化
	PD-42	3/18	高橋 理	針葉樹林の階層構造に着目した生物多様性評価手法の開発
	PD-43 #	3/17	糸賀 文映	生物多様性保全機能を考慮した森林整備ゾーニング
	PD-44 #	3/17	勝田 真一	3次元データを用いたムニンノボタニ生育地における光環境評価
	PD-45		角田 忍生	3次元点群で林床と環境推定：広域的把握および上層林開拓後の予想を目指して
	PD-46	3/18	今岡 成紹	季節性を考慮した多時点航空レーザ計測データによる森林構造解析
	PD-47	3/18	若林 日菜	ドローンレーザーを用いた地すべりと樹木の傾きとの関係
	PD-48	3/18	竹重 龍一	春日山原始林におけるLIDARを用いた巨木の健全度広域評価
	PD-49 #	3/17	南 律子	TLSによる落葉広葉樹の幹および枝のバイオマス推定
	PD-50 #	3/17	和田 楓香	ドローンレーザー計測データを用いたブナ林の樹冠面積に基づく資源量推定
	PD-51	3/18	田中 樹己	新潟県内のブナ二次林の対象として作成した林分材積表
	PD-52		矢田 豊	林内車道直上のUAV飛行によるSfM森林空撮
	PD-53		平岡 裕一郎	UAV-LIDAR点群に基づくDCHMと樹木個体配置の自動位置合わせ手法
	PD-54	3/18	古家 直行	空中写真ネガフィルムのデジタル化手法の作業性比較
造林	PE-1 #	3/17	鈴木 泰一	針葉樹林の樹種の違いによる養分動態の比較
	PE-2 #	3/17	宋 永仁	Tolerance and Acclimation Characteristics of <i>Medicago sativa</i> to Heat Stress
	PE-3 #	3/17	真鍋 光生	スギ人工林に生育するコケの分布と水分保持、炭素・窒素蓄積量の測定
	PE-4 #	3/17	亀井 優志	中央アルプス裏高山帯常緑針葉樹の老齢林と二次林のオイマスの空間変動
	PE-5 #	3/17	藤永 英里	白神山地ブナ天然林におけるリム・フォール動態と気象要因の関係
	PE-6 #	3/17	李 文昊	The effects of natural regeneration of <i>Mallotus japonicus</i> on the composition of forest soil carbon pool
	PE-7 #	3/17	石川 咲伽	長野県根羽村ヒノキ人工林における広葉樹実生の発生状況
	PE-7 #	3/17	小笠原 圭佑	環境変動に対応した人工林の樹高成長特系列解析
	PE-8 #	3/17	野村 日向	相対樹冠量を用いた成長予測モデルから考える長伐期施業への誘導の可否
	PE-9 #	3/17	朱 真宇	Biomass and Allometric Growth Patterns of Resprouting Stems in Invasive Tree Species, <i>Triadica sebifera</i>
	PE-10 #	3/17	稻葉 光飛	単位樹冠体積当たりの枝葉量（枝葉量密度）がスギ幼齢木の成長に及ぼす影響
	PE-11 #	3/17	佐藤 佑	大垣ヒバ施業実験における80年間の伐採施業による林分構造の推移
	PE-12 #	3/17	仲谷 朗	ハリギリの木材密度と樹皮形態との対応関係：外観に基づく木指標の開発
	PE-13 #	3/17	山脇 樹	滋賀市寺社林における土壤侵食危険度の林分間変動
	PE-14 #	3/17	相川 ゆきえ	異なる光環境に対するヤツツバキの応答
	PE-15 #	3/17	長谷川 美和	林分密度が異なる20年生グイマツ稚材人工林の資源制限と針葉の光合成
	PE-16	3/18	鷲飼 一博	静岡県内における苗木生産の現状
	PE-17	3/18	小笠 真由美	AM菌接種がスギコシコチナ苗の形態および耐乾性に及ぼす影響
	PE-18	3/18	齋藤 隆実	スギヒノキコシコチナの灌水調節に対する生理的応答を評価する手法の比較
	PE-19	3/18	田口 裕人	インスタント土壤によるスギコシコチナ育苗の可能性とその課題
	PE-20	3/18	白旗 学	施肥量と肥効期間がウルシコシコチナ苗の成長に及ぼす影響
	PE-21	3/18	二本松 邦太	社幹白葉樹林の強度間伐における問題点
	PE-22	3/18	新田 優平	森吉山麓高原マツ林長期モニタリングサイトの森林動態
	PE-23	3/18	小島 正	スギ林の人工ギヤップの光環境と播栽した苗木の成長について
	PE-24	3/18	原谷 日菜	北海道和種馬を林間放牧した天牛生息交配における樹木更新動態
	PE-25	3/18	小谷 二郎	能登半島地震による山崩崩壊跡地の植生回復－震災後2年目の状況
	PE-26	3/18	宇敷 京介	行政検査に伴う調査から天然更新の状態はどの程度確認できるのか？
	PE-27	3/18	高野 翼	再造林コスト低減に有効な早生樹の検討と天然更新を取り入れた施業の実践
	PE-28	3/18	野宮 寶人	人工林伐採後の未植栽地に成立する二次林の特徴：シカの少ない九州の事例
	PE-29	3/18	山崎 遥	大船渡原野火災の発生した林分に予想される林床植生の種構成変化
	PE-30	3/18	鈴木 智之	北海道天然林における47年前の樹下植栽とその後の上層木間伐の効果
	PE-31	3/18	勝木 俊雄	広葉樹造林を目的としたUAV撮影用の種子ペレットの開発
	PE-32	3/18	小野澤 邦佳	スギ特定苗木の植栽における土壤保水材（SAP）の適用性の検証
	PE-33	3/18	生駒 直	忌避剤はどこまで適用するか？－ニホンジカ生息密度とスギ食害状況の関係－
	PE-34	3/18	沼宮 内 信之	豪雪地帯場跡地におけるブナ植栽手法評価
	PE-35	3/18	高橋 一秋	海岸防災林再生地に植栽された広葉樹8種の7~9年間の生長
	PE-36	3/18	大谷 香織	水道水源林における複層林更新型による森林管理
	PE-37	3/18	庄司 風	間伐年の異なる林分におけるブナ実生3年間の動態
	PE-38	3/18	太田 敏之	茨城県城里町の大沢試験地における立地に応じた間伐による26年間の植生変化
	PE-39	3/18	藤井 実	航空レーザー計測データを活用した木材販売量の推定
	PE-40	3/18	中川 淳太	単木防除を実施した植栽木における樹冠サイズの年次変化
	PE-41	3/18	藤堂 常景	植栽後11年目コシコチナ苗と裸木では成長や倒伏抵抗性は異なるのか？
	PE-42	3/18	小野田 雄介	スギの精英樹の樹高成長と肥大成長の系統間差
	PE-43	3/18	鈴木 誠一	早生樹の成長における栄養要求性の評価
	PE-44	3/18	鷲名 益仁	立地環境を用いた樹冠高の推定－十勝地域のカラマツ林を対象に
	PE-45	3/18	久田 善純	高齢スギ人工林の林分構造および成長経過 一岐阜県郡上市和良町の事例－
	PE-46	3/18	渡邊 仁志	高齢級ヒノキ過密林における上層間伐に対する直條成長の応答
	PE-47	3/18	井筒 憲司	複数の表層高差を使った局所的な樹高成長推移の特徴把握
	PE-48	3/18	香山 雅純	ヤナギ4種の成長に対するスラグ肥料の効果
	PE-49	3/18	寝田 圭哉	異なる標高に植栽したコヨウザンの成長

ポスター一覧

# : 学生ポスター賞の対象				
部門	ポスター番号	現地掲載日	講演者氏名	発表題目
造林	PE-50	3/18	海津 江里	スギコンテナ苗の植栽コストと通年植栽の可能性
	PE-51	3/18	伊藤 哲	除伐による被除解除後のスギの成長回復はどのくらいの樹冠量が必要か?
	PE-52	3/18	平田 令子	下刈り省略により生じる植栽木の形質バラツキとその発生時期
	PE-53	3/18	岸岸 樹	スギ植栽木の樹冠量を考慮した幹成長モデルによる被压の累積効果の定量評価
	PE-54	3/18	長谷川 喬平	省力下刈が実施された11年生造林地の状況
	PE-55	3/18	山川 博美	除伐後の成長回復が見込めなくなる下刈り省略スケジュール
	PE-56	3/18	安達 直之	下刈り終了年次がスギ成長に与える影響
	PE-57	3/18	佐藤 剛	自然資本産業としての林業:青森組の森づくり実践
	PE-58	3/18	坂田 敏徹	長野県根羽村の90年生計画混生二次林の種組成と林分構造
	PE-59		岡山 俊介	富山県産ヤナギ13種における挿木発根率の種間および季節間比較
	PE-60		五十嵐 哲也	人工林伐採跡地への植栽から約30年を経た広葉樹植栽試験地の現況
	PE-61		大谷 達也	防鹿柵破壊リスクの高い地点のCS立体園による判断
	PE-62		長池 卓男	人工林皆伐10年後の天然更新状況 - 更新完了基準と開闢付けて-
	PE-63		八木 貴信	苗高、幹形状、根詰まり度の異なるスギのコンテナ苗の植栽後の活着と成長
遺伝・育種	PF-1 #	3/17	吉澤 美子	栎木、群馬および福島におけるキリ鷹植栽地のクローン構造と遺伝的多様性
	PF-2 #	3/17	三上 夏生	核SSRによる琵琶湖西岸および琵琶湖周辺のコナラ集団の遺伝的多様性
	PF-3 #	3/17	白谷 紗英	複数倍性を有する種ノリウツギの分布と遺伝的特性
	PF-4 #	3/17	高橋 大典	外来種か在来種か、国内に見られるフサフツツギの遺伝構造解析による検討
	PF-5 #	3/17	岩瀬 友秀	アカガシとツクバネガシの遺伝的多様性と集団構造および種間交雑の推定
	PF-6 #	3/17	秦 義成	関東地方におけるハルニレの遺伝的多様性
	PF-7 #	3/17	高岡 暢	コハウチワエデの遺伝的多様性と集団構造の解明
	PF-8 #	3/17	山田 健太郎	雄性繁殖量の空間配置と非等方向性の花粉散布が花粉親の多様性に及ぼす影響
	PF-9 #	3/17	野中 勇輝	ネイチャーボギティブを目指した自然再生植樹の遺伝的多様性・地域性評価
	PF-10 #	3/17	澤田 佳奈	長野県菅平高原周辺におけるニホンホウズキ被植物の保全遺伝学的研究
	PF-11 #	3/17	向井 智朗	日本と台湾に分布する第三紀遺存種ヤマグママの遺伝的地域性とその形成過程
	PF-12 #	3/17	中島 莉里	アカガシとツクバネガシの種間雜種の推定
	PF-13 #	3/17	藤田 志保	イワテヤマナシ純粋集団の遺伝的特性の明確化
	PF-14 #	3/17	磯村 美沙	カラマツ産地試験林を用いた量的形質とSNPの遺伝的分化の比較
	PF-15 #	3/17	中村 嶽弥	土壤乾燥ストレスに対する二度地のブナ実生の葉と根の発現変動遺伝子の探索
	PF-16 #	3/17	秦 昕傑	Haplotype-resolved chromosome-level genome assembly in <i>Abies sachalinensis</i>
	PF-17 #	3/17	播本 泰知	環境変動下にある垂高山帯樹木の新規ゲノム構築
	PF-18 #	3/17	小林 翔	スギMS2産における新しい欠失変異の発見とマーク-選抜
	PF-19 #	3/17	小畠 悠	イメージングと深層学習を用いたスギの雄性不稔判別
	PF-20 #	3/17	トブル ベルマイ	Comparative growth trajectories of diploid and triploid Japanese cedar cloned plus tress through 65 years of age.
	PF-21 #	3/17	Jiménez Becerra Jesús Antonio	Evaluating the Effects of Two Peptides on <i>Cryptomeria japonica</i> During the Proliferation Stage of Somatic Embryogenesis
	PF-22	3/18	玉城 肇	MIG-seq法を用いた希少樹種トサワラの遺伝的多様性と遺伝構造の評価
	PF-23	3/18	長谷川 陽一	蝶蜜に含まれる花粉のDNA分析の全国調査による植物資源の利用実態の解明
	PF-24		鈴木 節子	森林に残された草原性植物の埋土種子: 遺伝的多様性と保全の可能性
	PF-25		木村 恵	秋田県内に保存されているシラザクラの遺伝的特徴
	PF-26	3/18	稻永 路子	キハダ産地試験地の初期成長および生残と気候条件の関係
	PF-27	3/18	能勢 美峰	大規模乾燥試験によるスギの耐乾性種内変異の評価
	PF-28	3/18	三嶋 賢太郎	カラマツ連年着花系統を用いた着花着花に関わる遺伝子の特定
	PF-29	3/18	尹 康権	Dynamic Gene Expression During Sugi Embryogenesis
	PF-30	3/18	永野 聰一郎	スギ精英樹の当年生ショートにおける発現QTLの探索
	PF-31	3/18	渡辺 洋一	常緑・落葉樹交雑集団における葉型および遺伝的変異
	PF-32	3/18	寺戸 このみ	早い、安い、安全な簡易抽出DNAを用いたスギの雄性不稔判別及びSSR解析
	PF-33		小長谷 賢一	カラマツにおける高効率形質転換系の確立
	PF-34	3/18	石塚 航	外部刺激と産地標高がトドマツの着花特性に及ぼす影響
	PF-35	3/18	山下 由美子	和歌山県下から收集・増殖したクマノマツの開花特性
	PF-36		河合 慶恵	スギ地域差検定林における気候環境に対する成長反応と乾燥応答性との関連
	PF-37	3/18	岩泉 正和	東北・関西産耐性アカマツの共通系統による相互抵抗性評価
	PF-38		那須 仁弥	スギ次代検定林における10年次根元曲がりが20年次曲がりに与える影響
	PF-39	3/18	吉田 理恵	クリーチャー苗木の優れた樹高成長に寄与する樹形と光合成能力
	PF-40		松永 孝治	第二世代マツザイセンショウ抵抗性クロマツ品種の後代抵抗性等の形質評価
	PF-41	3/18	宮本 尚子	スギ採種木の各器官への窒素分配比率15Nトレーサー法による評価(予報)
	PF-42	3/18	庄司 優太	閉鎖型採種園におけるジベレリ化処理時期の差異がスギ花芽形成に及ぼす影響
	PF-43	3/18	高橋 誠	ヒノキ・カラマツにおける2024年産種子の発芽特性
	PF-44	3/18	丹羽 花恵	カラマツ球果の採取時期による種子脱粒数の変化
	PF-45	3/18	加藤 一隆	エマツ交配親から採取した種子について - 光実率に及ぼす要因について -
	PF-46	3/18	中神 悠雅	抵抗性クロマツ採種園における種子生産量と枯損率の品種間比較
	PF-47	3/18	草野 優一	九州各地から選抜されたセンダン種子の発芽率と得率率
	PF-48	3/18	花岡 創	ペーパーポットを用いたスギ苗生産の可能性
	PF-49	3/18	大平 峰子	緩効性肥料の種類と施肥量がスギサシ木コントナ苗の生育に及ぼす影響
	PF-50	3/18	吉本 拓也	pFセンサーを用いた挿し木床への自動灌水によるヒノキの挿し木発根試験
	PF-51	3/18	斎田 琳奈	群馬県における乾燥管理によるカラマツし木増殖試験
生理	PG-1		伊原 徳子	スギの高温順化開達遺伝子の解析
	PG-2		上村 章	産地の違いがブナ種子の発芽に与える影響: 気候適応の可能性を探る
	PG-3		植本 正明	幹表面における量子吸収率の季節変化
	PG-4 #	3/17	前田 唯真	ブナの光合成電子伝達系における高温耐性の産地間差
	PG-5 #	3/17	石橋 正光	光環境に応応した個葉レベルでの葉構造変化の三次元解析
	PG-6 #	3/17	源野 南夏	連続高温がブナ社幹木と老齢木の光化学系II最大量子収率に及ぼす影響
	PG-7 #	3/17	庄司 森	冷温帶樹木における葉葉のプロセスから見えてくる低温脆弱性の季節推移
	PG-8 #	3/17	Faryzan Qistian	Evaluating Hydraulic Integration in <i>Fagus crenata</i> by Sap Flow Measurement with Defoliation and Shading Treatments.
	PG-9 #	3/17	小切 壮仁	クスノキのエンボリズム発生に関する樹冠と幹部の差異
	PG-10 #	3/17	クルニアン ウィスヌ ムクラス ドゥイ	Screening Diverse <i>Cryptomeria japonica</i> Genotypes for Drought Tolerance Based on Photosynthetic and Its Related Traits
	PG-11 #	3/17	西脇 那月	ヒノキの乾燥ストレス誘導花成における網羅的な遺伝子発現解析
	PG-12 #	3/17	渡辺 ふら乃	過熱木で老化するゲノムの調節機能の探索 -ブナ葉の光合成とmRNA解析-
	PG-13 #	3/17	喜多 晃充	呼吸商とマスバランス法を用いた幹表面CO ₂ Fluxの日中低下要因の探索
	PG-14 #	3/17	川勝 菜乃子	根圧低酸素環境が窒素乏乏での熱帶樹木の窒素吸収・輸送に及ぼす影響
	PG-15 #	3/17	森田 瑞穂	<i>Magnolia</i> 種における幹部輸送速度の季節差

ポスター一覧

# : 学生ポスター賞の対象				
部門	ポスター番号	現地掲載日	講演者氏名	発表題目
生理	PG-16	3/18	測定 真利子	湛水に対する <i>Shorea laevis</i> 実生の光合成の初期応答
	PG-17	3/18	宮沢 良行	モデル再現における光合成データの貴重期限
	PG-18	3/18	田中 亮一	北大植物園における9種類の常緑植物の冬季光化学系応答の比較
	PG-19	3/18	櫻浦 正子	スギ3系統における13Cバ尔斯ラベリングを用いた肥大成長解析
	PG-20	3/18	藤本 悠太郎	冷温帯落葉広葉樹林における椎樹の葉と幹の機能性質間関係
	PG-21	3/18	比江島 尚真	暖温帯に生育する樹木の休眠解除と耐寒性およびそれに関連する生理的特徴
	PG-22	3/18	福田 陽子	トドマツ種子の休眠解除プロセスにおける内生ホルモン及び遺伝子表現動態
	PG-23	3/18	斎藤 秀之	ブナ健全木と衰退木における葉のトランスクリップーム比較解析
	PG-24	3/18	田原 恒	タンニン合成を抑制した <i>Eucalyptus camaldulensis</i> のアルミニウム耐性
立地	PI-1 #	3/17	佐藤 大地	土壤酸性度の異なるスギ林土壤のCa形態の比較
	PI-2 #	3/17	植出 勇弓	S K-edge XANESによる森林土壤に蓄積されたイオウ化合物の形態解析
	PI-3 #	3/17	松井 陽平	蛍光分析による土壤有機物分解性の解析 ~樹種転換が及ぼす影響~
	PI-4 #	3/17	武居 和秀	環境条件が植物土壤相互作用に与える影響 徳島スギ林土壤のカルシウム貯蔵
	PI-5 #	3/17	加藤 雅悠	シカカンバ林とミズナラ林における窒素沈着量の樹種間差の要因解析
	PI-6 #	3/17	庵内 千祐	人工林の管理状態が土壤炭素蓄積に及ぼす影響
	PI-7 #	3/17	山内 真花	踏圧をうけた森林土壤における物理的季節変化
	PI-8 #	3/17	芝 里万社	石灰岩上の富栄養な森林生態系におけるリターをもじした栄養塩フラックス
	PI-9 #	3/17	高 亦凡	ササが外生菌根樹木のリター分解抑制効果に及ぼす影響
	PI-10 #	3/17	郡司 萌々花	山口県と沖縄県の森林における雨水・溪流水質の長期比較
	PI-11 #	3/17	寺井 水萌	根圈CO ₂ フラックスの日周変化: 樹木の生活型および樹木サイズが与える影響
	PI-12 #	3/17	木村 睦	噴火年代が異なる火山島の土壤特性の比較
	PI-13	3/18	志知 幸治	立山地域におけるオオシラビン林およびスギ林の成立過程
	PI-14	3/18	石塚 成宏	可視・近赤外分光分析によってandic soil propertyの検出は可能か?
	PI-15	3/18	梅村 光俊	ササ地帯中性物ケイ酸体の土壤粒径分布への寄与とその評価手法の提案
	PI-16	3/18	Han Si Ho	Can bamboo forests act as carbon sinks? - A comparison between Madake and Moso bamboo species.
	PI-17	3/18	杉本 寛太郎	森林構造の複雑さが土壤の微生物群集構造や有機物分解速度に与える影響
	PI-18	3/18	持留 匠	樹幹内部における微生物メタン生成は、基質や酸素の濃度で説明できるか?
	PI-19	3/18	阿部 真	目視観測に基づくスギの雄花量と林分環境 (25)
	PI-20	3/18	阿部 有希子	針葉樹人工林における地形を考慮した下層土壤の炭素放出ボテンシャルの評価
	PI-21	3/18	福島 慶太郎	スギ人工林の20年間の成長にともなう溪流水質の変化
	PI-22	3/18	河上 智也	自然土壤と農地土壤における粒粒内孔隙の3次元評価: 放射光X線 μ CT解析
	PI-23	3/18	萬木 正博	暖温帯常緑広葉樹が優占する南九州丘陵山地におけるCO ₂ フラックス観測
	PI-24		大園 享司	Changes in the microfungal diversity on needle litter during secondary forest succession
	PI-25		小野 裕	無機質土壤へのヒキ緑根粉物添加による耐水性構造の形成過程
防災・水文	PJ-1 #	3/17	北野 聰大	森林構造を考慮した土砂・流域生産ボテンシャルと海岸侵食の評価
	PJ-2 #	3/17	山下 暖輝	オフロードバイクの走行が森林土壤に与える影響
	PJ-3 #	3/17	金 憲景	九州冷温帯林におけるササ消失が土壤侵食に及ぼす影響
	PJ-4 #	3/17	首藤 優奈	3-Dモデルを用いた林床の微地形の変化とその要因の分析
	PJ-5 #	3/17	赤羽 浩香	斜面崩壊発生に対する森林状態と降雨浸透過程の影響評価
	PJ-6 #	3/17	片岡 洋哉	積雪がリターの形質をもつて火事の燃え挙動へ与える影響
	PJ-7 #	3/17	上田 智史	大規模森林火災の拡大要因としての樹種構成と気象条件
	PJ-8 #	3/17	岩崎 有莉沙	ドローンレーザーを用いた森林燃焼強度の予測
	PJ-9 #	3/17	菅神 紗良	築山を用いた降雨下の微地形変化に関する野外実験
	PJ-10 #	3/17	長井 孝祐	里山におけるモウソウチク拡大が土壤呼吸に及ぼす潜在的影響
	PJ-11 #	3/17	岡 直輝	暖温帯ヒノキ小流域における土壤呼吸を規定する微地形および環境因子の評価
	PJ-12 #	3/17	坂井 勇紀	モウソウチクの地下茎の探査における地中レーダーの活用
	PJ-13 #	3/17	中 深結	降雨から樹木の吸水までのタイムラグとその季節変動の評価
	PJ-14 #	3/17	西森 誠哉	斜面に生育するヒノキを対象とした、根系分布と土壤透水性との関係
	PJ-15 #	3/17	佐々木 美香	生育基盤中の石砾がタブリ根系の引き抜き抵抗に与える影響
	PJ-16 #	3/17	高山 遼太郎	カラマツ (<i>Larix kaempferi</i>)人工林における樹冠遮断の時系列的動態
	PJ-17 #	3/17	山口 想	LIDARを用いた点群データによるコナラの樹形把握
	PJ-18 #	3/17	安川 律基	タワー観測によるスギ林の樹冠直下と林床における樹冠通過雨量の変化
	PJ-19 #	3/17	季 周強	大気窒素沈着の低下に伴う森林-都市流域の河川窒素の応答
	PJ-20 #	3/17	高橋 秀明	冷温帯林における植生と地下水および河川水質との関係について
	PJ-21 #	3/17	竹内 沙織	森林河川におけるモウソウチクリターの破碎速度とDOC溶出の隔年変動
	PJ-22 #	3/17	近野 優哉	長期観測による隣接小流域における硫酸根・オゾン動態の流域間比較
	PJ-23 #	3/17	中村 拓海	林種の違いが流域河川水中の溶存有機物および溶存元素濃度に及ぼす影響
	PJ-24 #	3/17	王 錦鑫	ステップ・ブル河川における洪水時の水理特性把握
	PJ-25 #	3/17	若尾 健司	山地小流域における土壤透水性分布のモルタル化に及ぼす考察
	PJ-26 #	3/17	永井 壮史	電気伝導度の連続観測による3つの隣接流域の降雨流出応答の比較
	PJ-27 #	3/17	日高 亮一	奥多摩溪林野川流場における地表面地形と基岩地形の比較
	PJ-28 #	3/17	柳井 鴻太郎	森林斜面における透水性分布に着目した地盤飽和度の調査
	PJ-29 #	3/17	Mohd Ghais Ibtisam	間伐および皆伐が針葉樹人工林流域の年間・季節別水収支に与える影響
	PJ-30 #	3/17	吉田 朋佳	降雨条件の異なる山地斜面土層で生じる排水能力の差の検証
	PJ-31 #	3/17	山岡 裕登	サーマルイメージングによる湧水の検出と河川流量への寄与推定
	PJ-32 #	3/17	難江 知樹	山地源流域における複数トーラーによる降雨-流出過程の時間間不均一性評価
	PJ-33 #	3/18	小山 敦	2024年7月山形県豪雨災害で発生した規模の大きな土砂災害の発生要因の推察
	PJ-34 #	3/18	西井 稲子	2022年8月7日越豪雨の土砂堆積域におけるスギ林の立ち枯れ被害
	PJ-35 #	3/18	中村 源	時系列小型衛星による斜面災害後の異なる地質面での斜面安定度の比較
	PJ-36 #	3/18	吉野 孝彦	大船渡市森林火災後のスギ林における斜面の透水特性の変化
	PJ-37 #	3/18	酒井 佑一	作業道を用いた皆伐施業が流域からの土砂流出に与える影響
	PJ-38 #	3/18	深山 貴文	落葉広葉樹二次林におけるBVOCl濃度の日変動特性
	PJ-39 #	3/18	山下 尚之	デジタルフォースゲージと土層強度検査棒を用いた土層厚の広域評価
	PJ-40 #	3/18	橋本 朝陽	トレイルカメラSLMによる面状土壤侵食の高時間・空間分解能観測
	PJ-41 #	3/18	岡本 隆	2025年大船渡市林野火災跡地における森林土壤の浸透特性の評価
	PJ-42 #	3/18	峰尾 恵人	林学・森林学は森林火災の何をどううなづかせるか?文献レビューからの考察
	PJ-43 #	3/18	今村 直広	アンデス-アマゾン地域における森林火災からの土壤物理性の回復プロセス
	PJ-44 #	3/18	高橋 純子	大船渡市八ヶ森における林野火災後の土壤中重金属類の化学形態
	PJ-45 #	3/18	澤野 真治	アンデス-アマゾンの未観測地域への森林域水資源評価モデルの適用
	PJ-46 #	3/18	宮下 彩奈	根系模型を利用した根の力学的ストレス計測の試み

ポスター一覧

# : 学生ポスター賞の対象				
部門	ポスター番号	現地掲載日	講演者氏名	発表題目
防災・水文	PJ-47	3/18	大平 充	崩壊斜面における土壤侵食強度と捕生回復
	PJ-48		宮沢 ゆか	森林火災におけるベトナム難民支援を通じた地域防災連携—岩手県大船渡市の例
	PJ-49		岡田 康彦	スギ立木の流木捕捉効果を検討する模型実験
	PJ-50		延廣 竜彦	大船渡市の林野火災が土砂移動に及ぼす影響
	PJ-51		鈴木 拓郎	侵食区間長と流量の関係が土石流の侵食過程に及ぼす影響に関する数値解析
	PJ-52		經隆 悠	気候変動シナリオ間の豪雨頻度の比較
	PJ-53		平岡 真弓乃	芦生研究林における細粒土砂とともにもなう有機物の流出
	PJ-54	3/18	飯田 真一	ENSOによる雨量変動に着目したカンボジア乾燥落葉林の蒸散量の長期的傾向
	PJ-55	3/18	今田 省吾	トリチウムを利用した森林樹木の吸水深度に関する推定手法の検討
	PJ-56	3/18	原 浩玲	長期流出データに基づく森林流域蒸発散量解析: マツ・ナラ枯れ後の応答
	PJ-57	3/18	PARK JI HYEOK	DBH Estimation from Mobile LiDAR in Natural Temperate Mixed Forests
	PJ-58	3/18	小坂 泉	冷温帯落葉広葉樹林における熱・水・二酸化炭素交換量の年々変動
	PJ-59	3/18	江草 智弘	林齡がヒノキ人工林の蒸発散に及ぼす影響
	PJ-60	3/18	清水 貴範	熱帯乾燥常緑林の森林変化がCO ₂ /H ₂ O吸収に及ぼす影響について
	PJ-61	3/18	佐藤 貴紀	カラマツ人工林における樹幹近傍雨が樹冠遮断量の算出に与える影響
	PJ-62	3/18	田中 詔亮	ビーチ人工林の伐倒と林打ちが樹冠遮断量に及ぼす影響
	PJ-63		久保田 多余子	常陸太田試験地におけるスギ・ヒノキの樹液と枝の水の安定同位体比の違い
	PJ-64	3/18	小川 泰浩	急傾斜崩壊地に設置したスケルトン型治山緑化資材の追跡調査
	PJ-65	3/18	小田 智基	常陸太田試験地における皆伐後の栄養塩派出変動に基岩地下水が与える影響
	PJ-66	3/18	井手 淳一郎	寒冷地森林における開放湖の流入・流出河川の水質の関係について
	PJ-67	3/18	浦川 梨恵子	森林小流域における酸収支の場の解明: 岩石の弱酸可溶性Sr同位体比一
	PJ-68	3/18	瀬澤 英妃	温暖横雪域の山地森林における湧水水質
	PJ-69	3/18	阿部 俊夫	釜淵森林水試験地における長期観測データに対する気候変動のトレンド解析
	PJ-70	3/18	細田 育広	竜ノ山南谷における降雨出水時渓流水の細菌叢モジュールの消長
	PJ-71	3/18	野口 正二	秋田県長坂試験地における間伐が流出特性に及ぼす影響
	PJ-72	3/18	山川 陽祐	大起伐の付加効果における屋根構造による流域水文プロセスの直接・間接的制御
	PJ-73	3/18	岩上 肇	森林伐採による地下水水位の変化 - 常陸太田試験地の皆伐の事例
	PJ-74		土井 裕介	小溪流における倒木移動の規定要因の評価
利用	PK-1 #	3/17	押田 和也	3DGSを活用した森林デジタルツイク構築への展望
	PK-2 #	3/17	井山 朔平	点群を用いた里山における樹木個体特微量の推定
	PK-3	3/18	大西 信徳	ドローンと深層学習を用いた単木解析技術の開発
	PK-4	3/18	池端 建吾	深層学習を用いたUAVオルソ画像からの樹冠分離手法の開発と評価
	PK-5	3/18	牧野 耕輔	初級技術者養成における伐木作業の技能評価
	PK-6	3/18	有水 賢吾	自動化林業機械の安全確保に向けた大規模言語モデルの適用可能性の検討
	PK-7	3/18	松村 哲也	青森県猪倉山林内における新時期の残雪が螢光色の輝度に与える影響
	PK-8		佐々木 達也	集材架線設計支援ソフト「KPLAN」の更新と改良
	PK-9 #	3/17	坂元 通音	大型タワーヤードを用いた簡伐から皆伐再造林までの一連作業の生産費推定
	PK-10 #	3/17	大塙 遥南	作業実態に基づくホイール式車両の導入可能範囲の検討
	PK-11	3/18	武田 元気	伐倒作業におけるシン・ラブトルⅡの適応性-樹種・樹形に応じた操作性評価
	PK-12		伊藤 崇之	グラップルリーダによる丸太削蔽後の位置修正削除手法の開発
	PK-13 #	3/17	塙村 葦大	ハーベヌタ造材記録による林分別対応曲線式の作成
	PK-14		高木 幸太	モンゴルにおける日本の林業機械導入による枯死木利用可能量推計
	PK-15		吉田 智佳史	ヤケギ超短伐期施業に向けた効率的な矮木加工方法の検討
	PK-16		藤田 智都	木材利用による林業部門への経済波及効果-秋田県を事例として
	PK-17	3/18	原田 嘉一	京都府産原本における採材位置別の動的ヤング率の変動
	PK-18	3/18	白澤 佐明	LIDARデータを用いてGIS+ミュレーションによる車両の通行可能性判定
	PK-19	3/18	宗岡 寛子	ベトナム北西部山岳地帯に見られる道路沿い斜面崩壊の特徴
	PK-20	3/18	山口 智	作業道に設置した簡易横断排水設設における設置角度別の土砂動態
	PK-21		和多田 友宏	森林作業道試験地における地盤の風化度と地形との関係
動物・昆蟲	PL-1 #	3/17	吉田 琴紗	クマイザ群落衰退地におけるニホンジカの冬季生息地選択(統報)
	PL-2 #	3/17	山口 大成	低密度生息域における食塩水を用いたメスシカの誘引法の検証
	PL-3 #	3/17	熊瀬 卓己	遺伝情報にもとづくニホンジカの広域管轄の課題と展望: 岩手県の事例から
	PL-4 #	3/17	田中 隆史	奈良県大台ヶ原における剥皮が森林動態に及ぼす影響
	PL-5 #	3/17	今井 香奈美	宇都宮大学船生演習林播種地における歯害の発生状況
	PL-6 #	3/17	安田 和真	植生保護柵内にタネまく動物群集: 生態系機能の向上に寄与する要因の解明
	PL-7 #	3/17	河原 廣希	放逐竹林内での自動撮影カメラを用いた中大型哺乳類活動パターンの解明
	PL-8 #	3/17	土志田 航太	人間活動への馴化度の違いが音声刺激に対するシカの行動的応答に及ぼす影響
	PL-9 #	3/17	佐香 優哉	森林内の動物行動モニタリングを目指した音響分析による樹木振動状態の推定
	PL-10 #	3/17	平渡 和己	栃木県北西部におけるカシノガシクイクシの発生消長と部分二化
	PL-11 #	3/17	種口 愛莉	宇都宮大学船生演習林園地におけるナラ枯れ防除の効果
	PL-12 #	3/17	鶴木 順生	土壤動物群集は森林下層におけるアセビの優位にどのように応答するか
	PL-13	3/18	法眼 利幸	メタルラスを用いた植栽苗の歯害による食害防護資材の開発
	PL-14	3/18	山田 勝也	歯害防止ネット柵に対するニホンカモシカの侵入行動
	PL-15	3/18	飯島 勇人	ニホンジカから植栽樹木を防護する資材の効果に影響する要因
	PL-16	3/18	本間 千夏	ニホンジカの食害圧が高森山地被葉樹林の更新動態に及ぼす長期的な影響
	PL-17	3/18	中森 さつき	シカの累積的な採食圧は植生をどのように衰弱させるのか
	PL-18	3/18	RONG YI	ヒノキ林におけるシカ剥皮被害後の樹幹剥朽-非破壊検査手法による診断-
	PL-19	3/18	林 耕太	ハマ岳及び奥磐梯の荒木山帶針葉樹林でのニホンジカによる剥皮と立木の生残
	PL-20	3/18	藤本 浩平	入野松原の小松原区域の変遷およびマツ材齧虫病被害と対策
	PL-21	3/18	種口 彩乃	マツノザイセンチュウ近交系の世代と増殖・病原性の変化の関係
	PL-22	3/18	小林 拓也	Phylogeography of the ambrosia beetle <i>Platypus koryoensis</i> in South Korea and Japan
	PL-23	3/18	上森 教慈	新鮮なギマ太への害虫加害の季節消長と剥皮の効果 - 茨城県の事例 -
	PL-24	3/18	衣浦 肇生	振動によるソリメイクション樹上のシカカツヤカミカリの行動制御効果
	PL-25	3/18	薙 久智	クビアカツヤカミカリの脱出予兆孔を特定し接着剤で封鎖して羽化阻止可能か
	PL-26	3/18	室 紀行	ミニチュア採種園におけるケガラカスミカメの吸汁によるスギ雄花枯死
	PL-27	3/18	主 子	マツヘリカメシの日本への侵入と拡散過程解明に向けた分子遺伝学的解析
	PL-28	3/18	中島 美咲	佐賀県でのサカキブチメヨコバイの発生消長調査と防除効果の評価
	PL-29	3/18	緒部 恵子	ハマチにおける細胞内共生菌ボルバキアの感染: 感染は大発生に寄与する?
	PL-30	3/18	前原 忠	5年間にわたるカラマツ林地表剥離化甲虫類の標識再捕法調査結果について
	PL-31	3/18	上田 明良	奄美大島龍郷町で腐肉ベイトのピットフォールトラップに捕獲された生物相

ポスター一覧

: 学生ポスター賞の対象

部門	ポスター番号	現地掲載日	講演者氏名	発表題目
動物・昆虫	PL-32	3/18	渋野 涼太	人工樹洞を利用した無脊椎動物相の環境条件に応じた多様性の評価
	PL-33	3/18	芳賀 弘和	河畔域から深渓への土壤動物供給と魚類による摂食の関係
	PL-34		小松 仁	福島県における傷害鳥獣の放射性セシウム長期モニタリング
	PL-35		秋田 寛己	長野県望月高原牧場周辺でのシカ往来が土壤侵食や透水能変化に及ぼす影響
	PL-36		伊藤 陽平	富山県のスギ幼齢林におけるニホンジカによる剥皮被害
	PL-37		佐藤 重穂	高知県足摺半島に於けるブナ樹木萎凋病による被害の経時変化
	PL-38		伊東 康人	イソシレンを放出する非寄生樹種へのカシノガキクイシの飛来
	PL-39		山崎 理正	飛翔時のカシノガキクイシの樹木揮発性物質に対する反応の試験方法
微生物	PM-1 #	3/17	清水 裕文	スギ人工林における絶滅危惧のトガサワラ孤立木の外生菌根の空間分布
	PM-2 #	3/17	村上 陸	海岸クロマツ林から分離された <i>Cenococcum geophilum</i> 菌株間での耐塩性比較
	PM-3 #	3/17	余 文標	Ectomycorrhizal formation of <i>Russula</i> species with <i>Quercus myrsinifolia</i> and <i>Castanopsis sieboldii</i>
	PM-4 #	3/17	廣江 裕輝	無脊椎動物による外生菌根性子実体の胞子散布
	PM-5 #	3/17	關部 信	ウラムラサキにおける遺伝子操作技術の開発
	PM-6 #	3/17	片山 悠史	黒森谷のスギの樹齢がアーバスキューラ菌根菌の定着や群集構造に及ぼす影響
	PM-7 #	3/17	大西 由花	ヒナノシャクジョウと近傍のスギに関するアーバスキューラ菌根菌群集
	PM-8 #	3/17	柴前 太朗	横雲は菌從属栄養性を高めるきっかけになるか?イチャクソウ種複合体の事例
	PM-9 #	3/17	窪田 智曉	健全業と不健全業から距離した樹株の対照培養による菌系変化
	PM-10 #	3/17	久保田 純理	北米西岸のシトカトウヒ倒木において環境要因が菌類の分解機能に与える影響
	PM-11 #	3/17	黃 文倩	マツノザイセンチュウ接種クロマツ苗の組織学的変化と二次代謝産物の分布
	PM-12	3/18	小河 澄香	栄養条件の違いがコナラ林の菌根菌生育に及ぼす影響
	PM-13	3/18	一瀬 優輝	トリュフ感染菌栽培におけるトリュフ感染率及び交配型の分布について
	PM-14	3/18	小長谷 啓介	カラマツ防風林内の絶滅危惧種ヤチカンバと共生する外生菌根菌の多様性
	PM-15	3/18	石川 陽	火山遷移における共生微生物の感染源分布とオオバヤシャブシの定着
	PM-16	3/18	阿部 寛史	日本産ハイクチのマイクロサライトイマー開発
	PM-17	3/18	SCHAEFER Holger	土壤中菌系の研究におけるオープンソース・ハードウェア活用の可能性
	PM-18	3/18	片桐 奈々	岐阜県のスギ、ヒノキから分離された木材腐朽菌とその生態的特性
	PM-19	3/18	鳥居 正人	石川県におけるスギ材腐朽被害の一事例-傷に由来する腐朽とその要因-
	PM-20	3/18	原口 竜成	分子生物学的手法を用いたサワラの溝腐被害の原因菌の推定
	PM-21	3/18	皆川 拓	複数樹種の木柄を用いたちくらげ病の病原菌検定について
	PM-22	3/18	腹部 力	センダンの幹心材腐朽に関わる木材腐朽菌
	PM-23		秋庭 满輝	LAMP法による南根病害の病原菌 <i>Pyrrhoderma noxiuum</i> の迅速検出技術の開発
特用林産	PN-1 #	3/17	村川 歩美	漆液中の微生物の探索
	PN-2 #	3/17	佐々木 育大	季節に応じた異常な漆き間隔の検討
	PN-3 #	3/17	二社会 悠太	13Cバルスラベリングを用いて漆き後の漆液生成を解析する
	PN-4 #	3/18	中野米 艳花	岩手県における原木シタケ産業の現状と課題に関する考察
	PN-5	3/18	清水 達哉	施設内型ナコ栽培におけるギョウガの利用
	PN-6	3/18	山口 宗義	土壤DNAを指標にした日本産白トリュフ <i>Tuber japonicum</i> 定量方法の確立
	PN-7	3/18	古澤 優佳	チシマザサタケノの保存条件の違いによる経時変化
	PN-8		村田 政穂	小笠原諸島の駆除外樹を用いたアラゲキクラゲの菌床栽培の検討
植物生態	PW-1 #	3/17	佐怒賀 陸	黒馬山に同所的に生育するツツジ科3種の繁殖特性の比較
	PW-2 #	3/17	渡邊 和人	標高勾配に沿った環境変化に対する2樹種の葉形質変異
	PW-3 #	3/17	竹部 咲美	ウキミズザクラの落枝に関する予測性の検証
	PW-4 #	3/17	Kankong Piayon	Multi-year monitoring of individual-tree spring phenology using PlanetScope, compared with UAV and ground observations
	PW-5 #	3/17	中村 亮介	ブナのleaf area densityの時系列変化とその個体間変動の推定
	PW-6 #	3/17	倉田 遼大	炭素同位体比を用いたシラカンバの水ストレスに対する肥大成長の応答の解明
	PW-7 #	3/17	中田 貢太	コブシ個体群の部材分布
	PW-8 #	3/17	鷺島 悠人	モウソウチクの伐採密度および光環境がその様性構成に与える影響
	PW-9 #	3/17	横山 大輝	雪圧による幹上の曲げ応力分布と最大曲げ応力の種差
	PW-10 #	3/17	高島 漢己	越後山脈におけるブナの高木限界の形成要因
	PW-11 #	3/17	細木 文哉	晩霜発生時期に対する開芽時期の局所適応はブナの結実叢叢に影響を与えるか
	PW-12 #	3/17	山本 靖登	ツクバネガシの種子生産の年変動に種子食昆虫がいかに関わるか?
	PW-13 #	3/17	鈴木 陽生	秋田のスギ天然林において林床環境がスギの実生更新と推樹分布に及ぼす影響
	PW-14 #	3/17	増田 虎次郎	ブナ林構成樹種の萌芽能力に光環境と伐採季節が及ぼす影響:常緑・落葉比較
	PW-15 #	3/17	山本 朝巳	温帯山岳地の樹木における系統關係を考慮した地形ニッチと葉形質の関係
	PW-16 #	3/17	古川 燕登	隣岐諸島における森林萌生の垂直分布の特性
	PW-17 #	3/17	長尾 知輝	松江市における社叢林の樹木組成と成立要因
	PW-18 #	3/17	岩生 愛佳	山形県南陽市秋山林における森林火災後の種生回復
	PW-19 #	3/17	關田 裕佳	佐渡島スギ天然林の長期動態 一年輪解析による更新・伐採時期の推定
	PW-20 #	3/17	難波 岳利	佐渡島の天然スギの肥大成長に及ぼす局所的な立地条件の影響
	PW-21 #	3/17	筒井 咲月	冷温帯針葉交林における森林動態への気候変動の影響
	PW-22 #	3/17	斋橋 好花	機能的形質からみる冷温帯針葉交林における多樹種共存メカニズム
	PW-23 #	3/17	越地 森羅	九州山地のミミ・ツガ・広葉樹交林における33年間の動態
	PW-24 #	3/17	羽石 実佳	放棄里山林におけるナラ枯れ後20年の動態
	PW-25 #	3/17	内藤 英理香	シカ櫛設置後10年間の樹木実生群集の推移:植物-土壤相互作用に着目して
	PW-26 #	3/17	佐藤 宏紀	構造方程式モデルリングによるシカ食害後の下層生木回復の因果関係の解明
	PW-27 #	3/17	村中 志織	島根半島および中国山地との比較による隣岐諸島の種子植物相の特徴
	PW-28 #	3/17	水野 俊輝	GCOM-C衛星データによるブナ林分布の推定
	PW-29 #	3/17	任 審	Long-Term Monitoring Reveals Structural Shifts and Conservation Challenges in Urban Shrine Forests
	PW-30 #	3/17	後川 耕太郎	樹種多様性は森林の経済的価値を高めるか-天然林抜伐施業地での事例-
	PW-31	3/18	森脇 邦吹	異なる気候下に生育するアカエノマツの成長応答の比較
	PW-32	3/18	田邊 智子	ヒノキの炭素分配フェノロジー:枝幹根における木部生産の時期と速度
	PW-33	3/18	亀井 啓明	スギ203系統の若齢段階における樹冠形質と成長速度の関係
	PW-34	3/18	達沢 峰昭	積雪深とシカ生息密度の異なる地域におけるサンショウの分布とトゲの有無
	PW-35	3/18	韓慶民	Variation in seed and leaf production in a <i>Fagus crenata</i> forest in the Naeba Mountains
	PW-36	3/18	南方 悠生	鳥取県におけるナラ枯れ被害林の更新状況
	PW-37	3/18	川西 あゆみ	日本全国の森林における根株形状および分解度分布と気候・地形条件との関連
	PW-38	3/18	井上 泰子	鬼怒川源流域での森林生態学的研究の成果と今後の展望
	PW-39	3/18	米田 令仁	愛媛県のモミンガニ次林の40年の林分構造の変化
	PW-40	3/18	澤田 雄輝	生態水文学研究所白坂試験流域における植生履歴の解明(予備調査)
	PW-41	3/18	大久保 達弘	板木県高原山のイヌブナ・ブナ老齢林の30年間の更新動態と萌芽更新

ポスター一覧

: 学生ポスター賞の対象

部門	ポスター番号	現地掲載日	講演者氏名	発表題目
植物生態	PW-42	3/18	龍谷 泰行	東近江市のハチク林における一齊開花後数年間の植生変化
	PW-43	3/18	金谷 整一	紫尾山におけるブナの分布状況と保護林拡大の提案
	PW-44	3/18	安部 哲人	石門湿性高木林のアカギ駆除は外来種の更新を促進するか?
	PW-45	3/18	菅川 大河	Phenological Eyes Network (PEN): 植生フェノロジー長期観測ネットワーク
	PW-46	3/18	WIJENAYAKE Pavithra	Global priority areas for converting agricultural lands to forests as nature-based solutions
	PW-47		仲畠 了	ブナ林における葉・木部・細根の生産フェノロジーの解析
	PW-48		西園 元登	西駒ステーションのササ小規模枯死ギャップにおける樹木実生の更新
	PW-49		飯尾 淳弘	ブナの結実による樹冠構造の変化: 10年間のモニタリングで分かったこと
T1 生物多様性保全	PT1-1 #	3/17	赤池 友樹	下層広葉樹の結実と鳥類相から評価した小面積皆伐異齡人工林の林縁効果
	PT1-2 #	3/17	新井 乃理花	LiDAR・カメラによる3D森林構造解析と昆虫群集の関係
	PT1-3 #	3/17	前長 邑佑	原生林性甲虫を指標とした広葉樹林施業の評価 時空間スケールでの分析
	PT1-4 #	3/17	松山 愛弥	保残伐前の人工林内の侵入広葉樹における樹木のマイクロハビタット
	PT1-5 #	3/17	外岡 隼	大規模斜面崩壊による希少鳥類ヨタカの増加: 胆振東部地震7年後の録音調査
	PT1-6	3/17	小西 拓海	民間企業による自然関連リスクへの対応と生物多様性保全との関係性
T2 保健休養	PT2-1 #	3/17	斎藤 万桜	高校生を対象としたストレッス軽減法としての森林散策
	PT2-2 #	3/17	岡崎 雅太郎	クロモジ挿し木の発根率に遮光ネットが与える影響
T3 森林の放射能	PT3-1	3/17	大前 芳美	事故後15年間の福島森林内の樹木及び土壤における放射性Cs分布の変化
	PT3-10	3/17	加藤 弘亮	福島第一原子力発電所事故後の森林における放射性セシウムの長期動態
	PT3-2	3/17	長倉 淳子	帰還困難区域と区域外の森林で樹木の ¹³⁷ Cs面移行係数は異なるのか?
	PT3-3	3/17	篠宮 佳樹	事故後植栽木と事故汚染木のスギの葉、樹皮、材の ¹³⁷ Cs面移行係数の比較
	PT3-4	3/17	三浦 覚	福島原発事故後に更新した植栽木等の面移行係数
	PT3-5	3/17	小川 秀樹	ポット苗を利用してコナラへの ¹³⁷ Cs移行とカリウム移行の関係性
	PT3-6	3/17	小林 勇介	林床へのカリウム肥料施用後の土壤カリウム濃度の変化
	PT3-7		市川 貴大	落葉カキの時期の違いが分解に影響するか? また、放射性セシウム濃度に及ぼす影響
	PT3-8	3/17	上原 雄正	森林管理が空間線量率に及ぼす影響の解明とモデル化
	PT3-9 #	3/17	小松 雅史	放射性セシウムが離した広葉樹林のシイタケ栽培利用可否判定ツールの開発
T5 樹木根	PT5-1	3/17	牧田 直樹	土壤深1mまでの細根の解剖学的特徴? 原生木部組織からの探求
	PT5-2 #	3/17	吉田 隆向	メッシュ袋を用いて回収したヒノキ脱落根における解剖学的季節変動
	PT5-3 #	3/17	金澤 姫	ヒノキ細根系の分歧発達様式に沿った解剖学的形質と菌根菌感染の解明
	PT5-4	3/17	小野 賢二	タイ王国マングローブ林から採取したマングローブ細根の仮比重・真比重
	PT5-5 #	3/17	坂本 小雪	中部山岳帯高山常緑針葉樹林における標高別細根動態と根呼吸
	PT5-6 #	3/17	山中 了	樹木細根の呼吸活性と色合いには関係はあるか?
	PT5-7	3/17	小林 元	根切り処理の深さがヒノキ人工林の根呼吸推定におよぼす影響
	PT5-8 #	3/17	橋本 裕生	垂高山帯林における細根と菌根菌系の土壤呼吸への寄与と温度感受性
	PT5-9	3/17	荒田 洋平	ササ被覆率の違いが表層の細根径分布と飽和透水係数に及ぼす影響
	PT5-10 #	3/17	小橋 桂	樹木根探査における地中レーダー画像上のクラッタの出現特性
	PT5-11 #	3/17	田中 優斗	樹木根3Dモデルを用いた斜面補強強度の推定
	PT5-12 #	3/17	上田 悠馬	クロマツの幹・根成長特性の解明と調査機能の推定
	PT5-13 #	3/17	神吉 美羽	地中レーダーを用いた里山樹種における幹周囲の土壤補強度の推定
	PT5-14 #	3/17	坂口 誠一郎	シカに剥皮されたヒノキ個体の根による土壤補強度
	PT5-15	3/17	平野 侑	森林限界域における樹木細根の滲出物と線虫群集の関係性
	PT5-16 #	3/17	堀内 夏海	ヨーロッパアカマツ細根から放出される有機炭素の分子特性解析
	PT5-17 #	3/17	西村 和心	ヒノキ林における根の形態特性と土壤硝酸態窒素に対する滲出速度の応答
	PT5-18	3/17	遠藤 いづ貴	冷温帯樹木の根滲出物の有機体炭素量と根系形態の樹種間比較
T7 ネットゼロ森林	PT7-1	3/17	熊谷 朝臣	ホントの日本の森林の二酸化炭素吸収能力